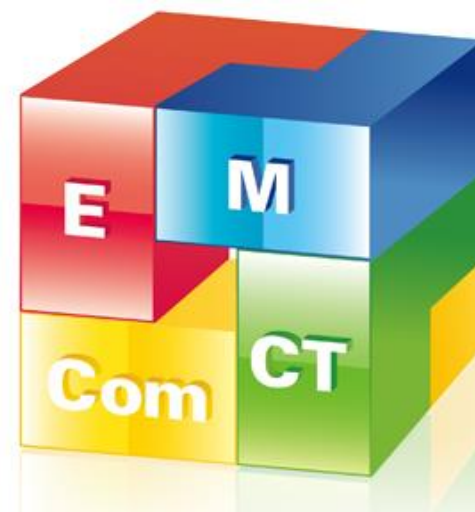


『世界に飛躍、New Origin !』

～そして技術再生と構造改革、100年企業を目指して～

2015年3月期
連結決算説明資料



2015年5月28日
オリジン電気株式会社

目次

2015年3月期 連結決算説明

◇連結決算の概要	P 3	◇連結キャッシュ・フローの状況	P 12
◇連結経営成績	P 4	◇配当の状況	P 13
◇セグメント別連結売上高	P 5	◇16/3期連結業績予想	P 14
◇製品別連結売上高比率	P 6	◇連結経営成績の推移	P 15
◇海外顧客向け連結売上高	P 7	◇エレクトロニクス事業部門	P 17～P 26
◇セグメント別連結営業利益	P 8	◇メカトロニクス事業部門	P 27～P 40
◇連結設備投資、減価償却費	P 9	◇ケミトロニクス事業部門	P 41～P 54
◇連結売上高研究開発費比率	P 10	◇コンポーネント事業部門	P 55～P 68
◇連結財政の状態	P 11	◇研究開発本部	P 69～P 70

連結決算の概要

◆POINT◆

◇15/3期 連結決算概要

・市場環境

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や円安による物価上昇など個人消費が依然として低迷しているものの、政府の経済政策や日本銀行による金融政策を背景に、企業収益や雇用環境の改善などがみられ、景気は総じて緩やかな回復傾向で推移いたしました。

このような中、当連結会計年度の業績は下記の通りとなりました。

・連結業績

売上高	: 36,625百万円 (前期比 18.1%)	営業利益	: 2,941 百万円 (前期比 242.0%)
経常利益	: 3,498百万円 (前期比 230.2%)	当期純利益	: 2,872百万円 (前期比 494.4%)

◇16/3期 連結計画概要

次期の見通しにつきましては、円安や原油安を背景に穏やかな景気回復の傾向が見られるものの、新興国経済の景気減速が懸念されるなど、予断を許さない状況が続くものと認識しております。

次年度の当社グループの通期業績予想につきましては、下記の通りを見込んでおります。

◇16/3期 連結業績予想

売上高	: 34,000百万円 (前期比 ▲7.2%)	営業利益	: 1,800百万円 (前期比 ▲38.8%)
経常利益	: 1,800百万円 (前期比 ▲48.6%)	親会社株主に帰属する当期純利益	: 1,200 百万円 (前期比 ▲ 58.2%)

※%表示は対前期増減率

連結経営成績

(単位:百万円)

	15/3期	14/3期	主な要因
売上高	36,625	31,011	エレクトロニクス事業、メカトロニクス事業並びにコンポーネント事業の精密機構部品が好調に推移し大幅増収となり、前期比18.1%増の36,625百万円となりました。
営業利益	2,941	859	売上高の大幅増収により、前期比242.0%増の2,941百万円となりました。
経常利益	3,498	1,059	売上高の大幅増収に加え、為替差益384百万円、受取利息及び配当金176百万円等の営業外収益681百万円を計上、営業外費用123百万円を計上したことにより、前期比230.2%増の3,498百万円となりました。
当期純利益	2,872	483	特別損失に本社及び本社工場移転等に伴う減損損失228百万円並びに本社及び本社工場建屋の解体に伴う固定資産解体費用引当金繰入額を415百万円計上しましたが、繰延税金資産の計上による法人税等調整額1,056百万円のマイナス等により、前期比494.4%増の2,872百万円となりました。

自己資本 当期純利益率	14.1%	2.9%
総資産 経常利益率	8.5%	2.8%
1株当たり 当期純利益	86円15銭	14円49銭

◆POINT◆

―連結経営成績分析―

上記、主な要因により、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は、増収増益となりました。

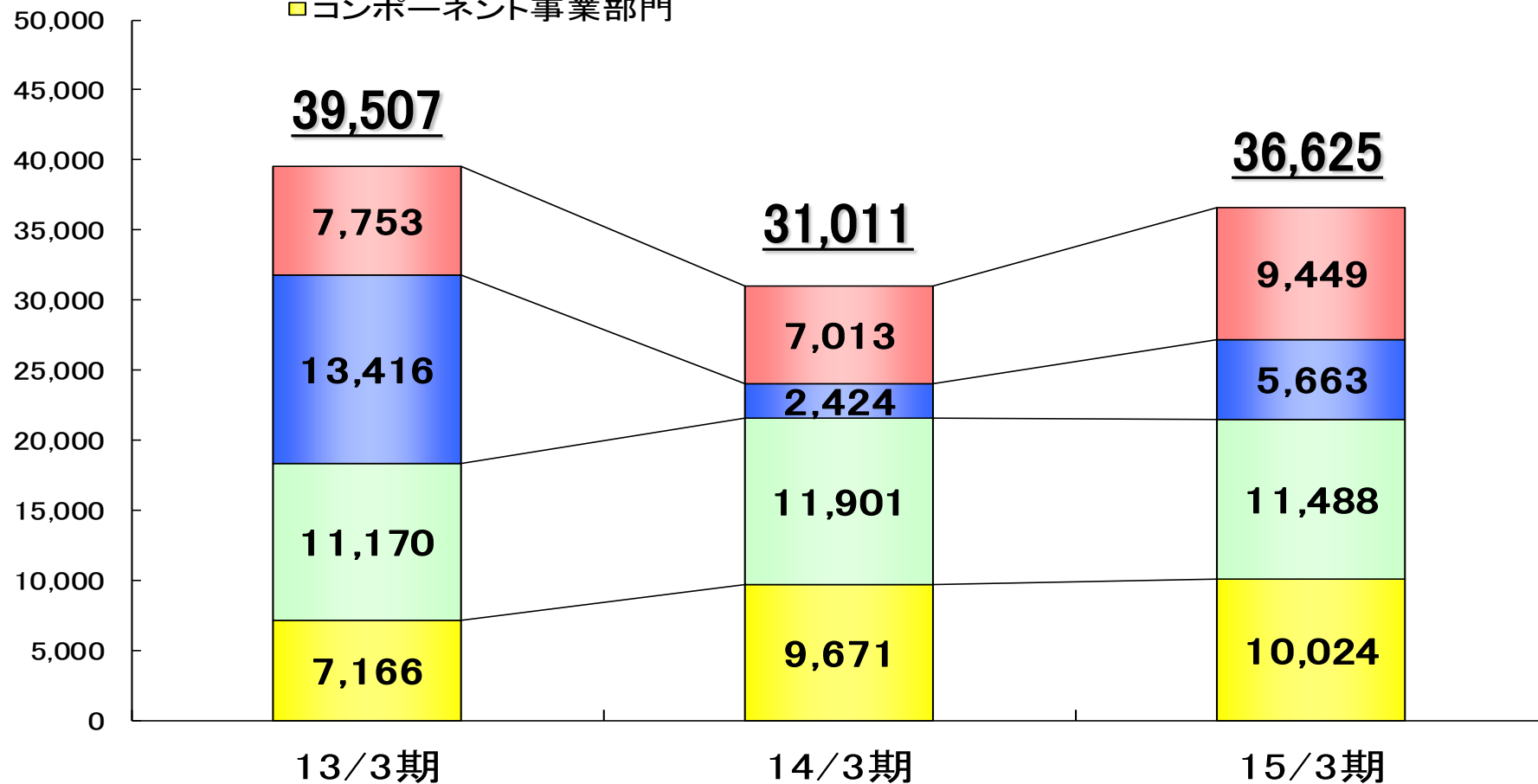
自己資本当期純利益率、総資産経常利益率、1株当たり当期純利益ともに前期と比べ、上昇しております。

セグメント別 連結売上高



- エレクトロニクス事業部門
- メカトロニクス事業部門
- ケミトロニクス事業部門
- コンポーネント事業部門

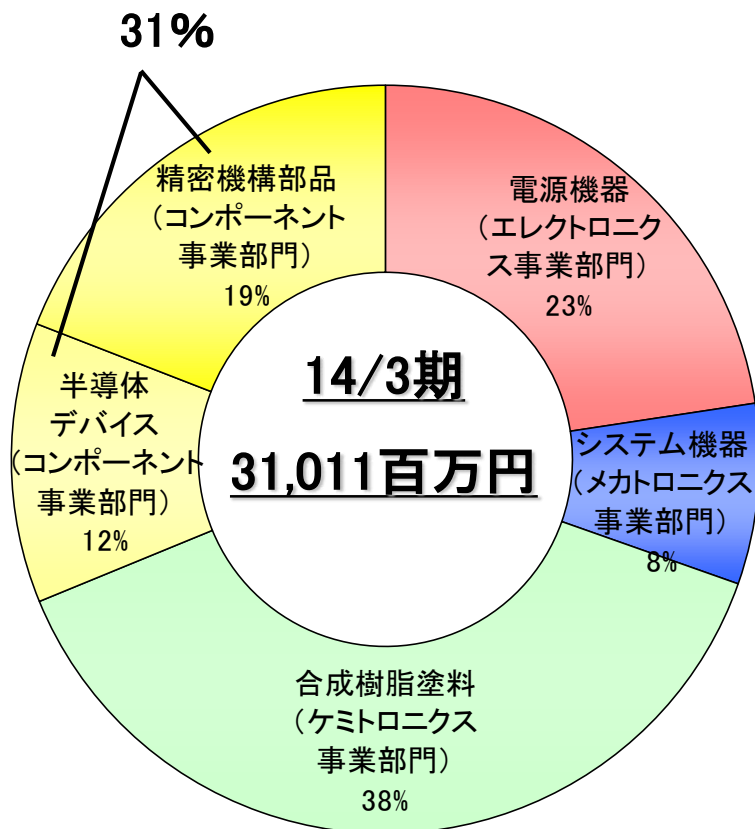
(単位: 百万円)



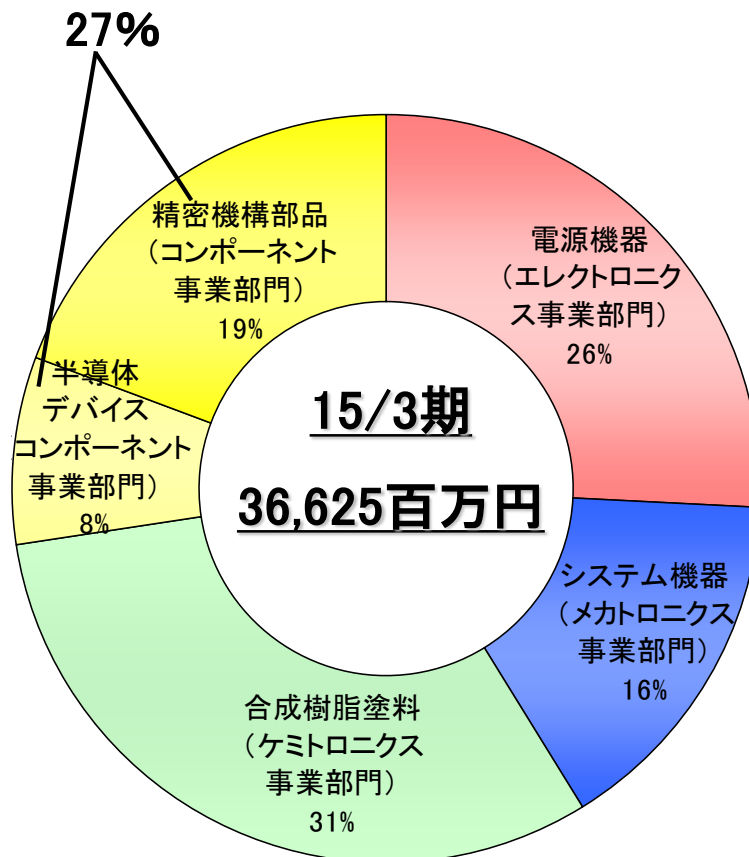
製品別 連結売上高比率



コンポーネント事業部門計



コンポーネント事業部門計

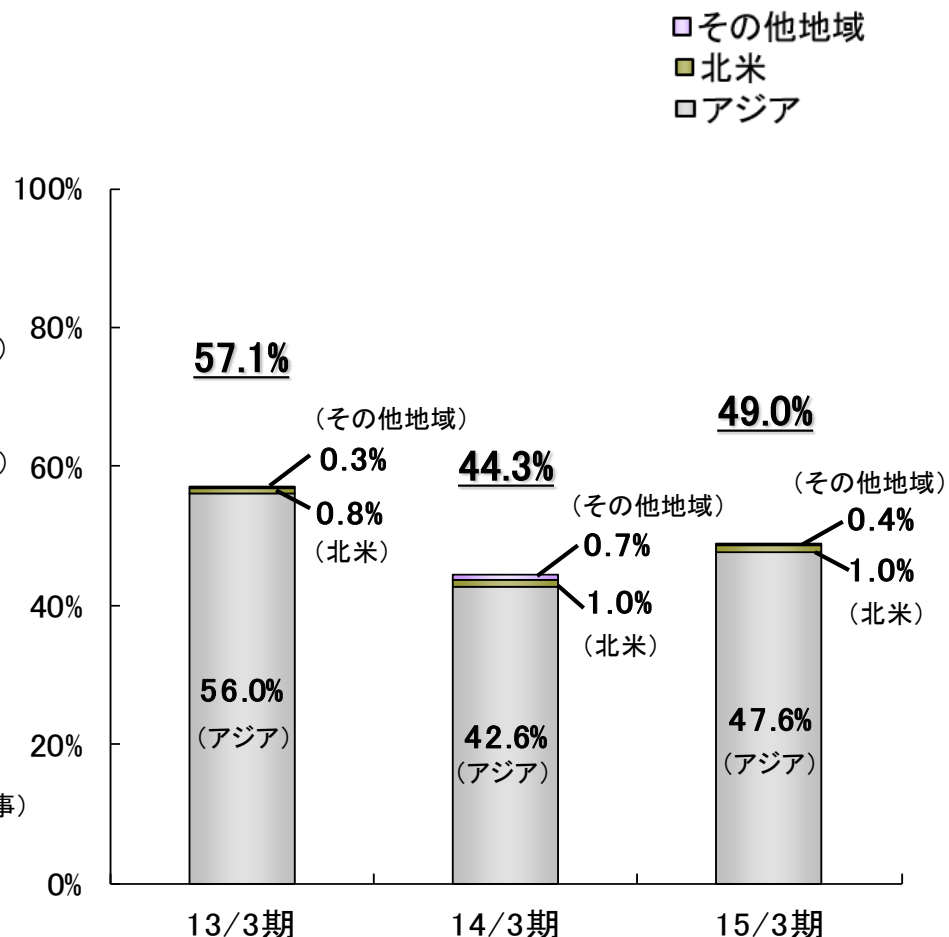
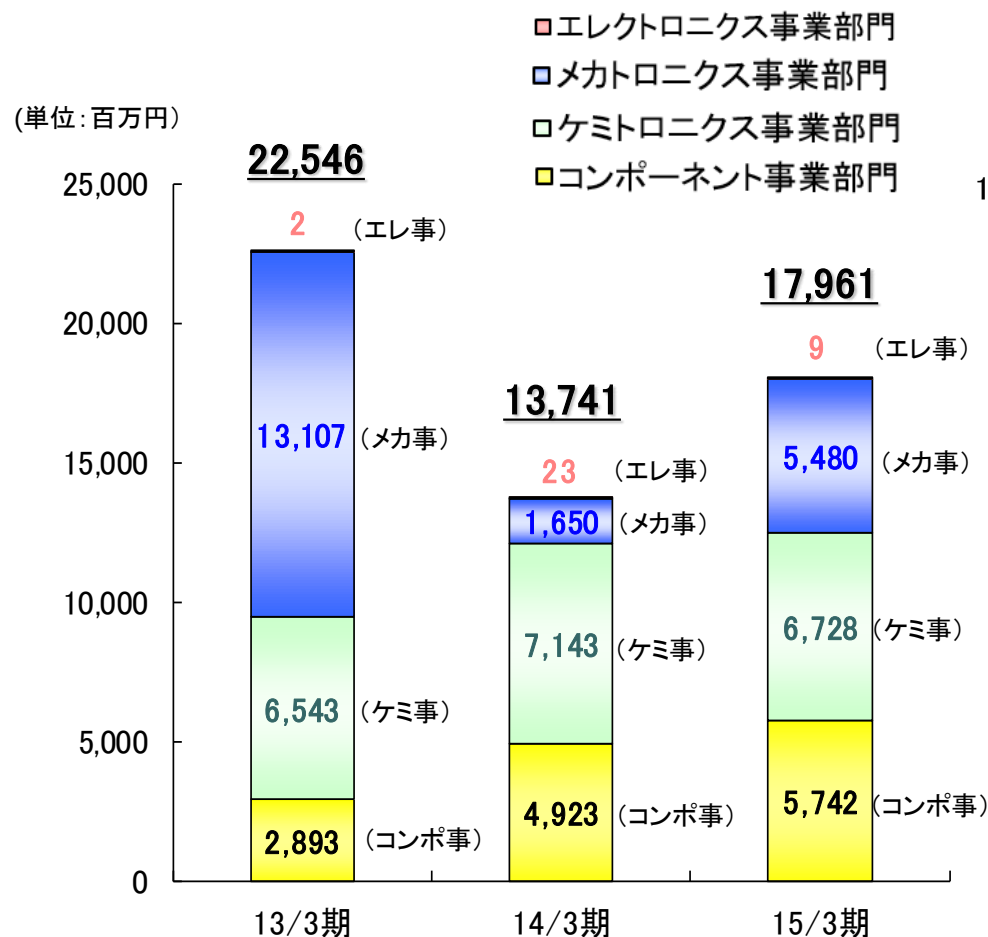


海外顧客向け 連結売上高



ーセグメント別ー

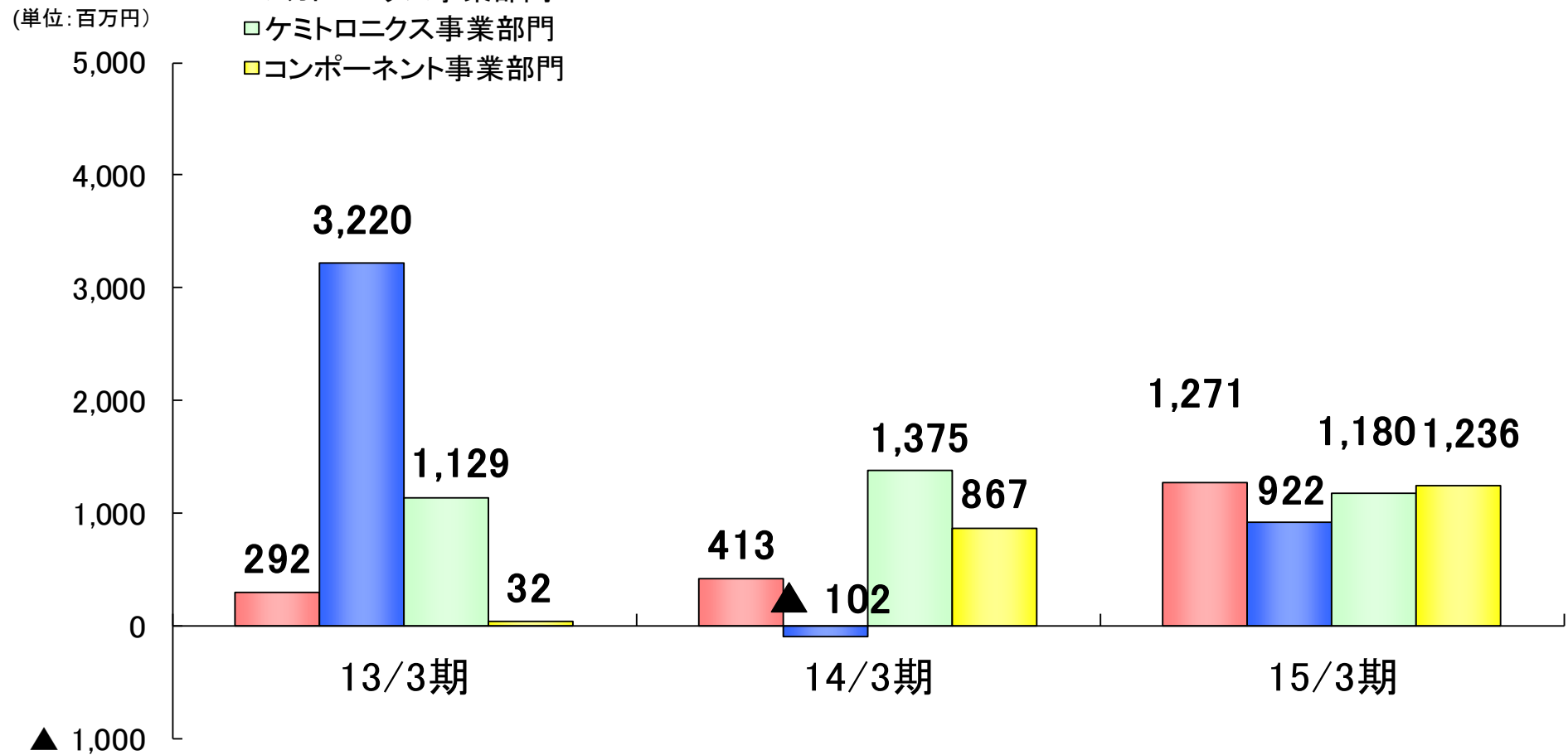
ー地域別ー



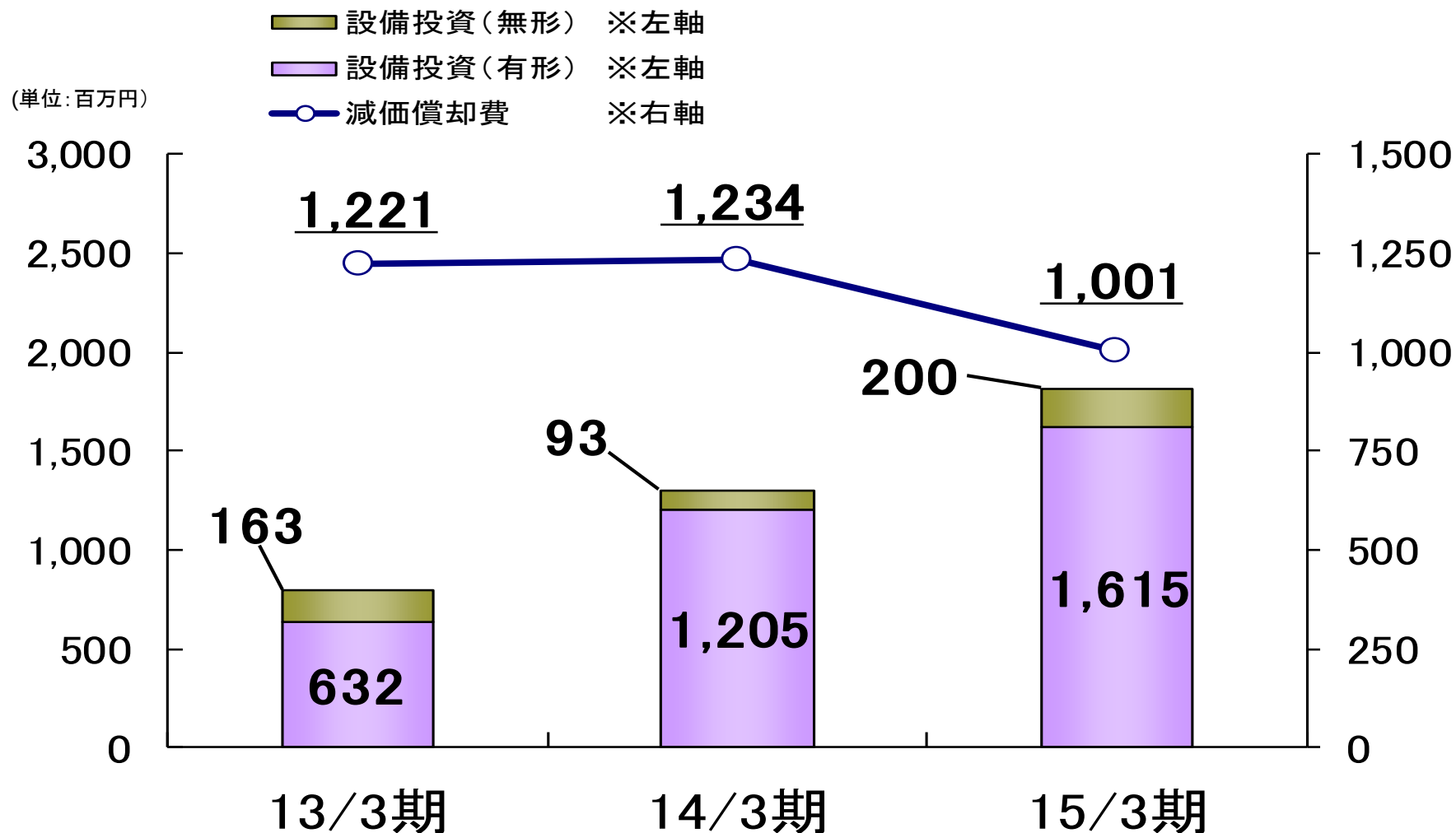
セグメント別 連結営業利益（全社費用配分前）



- エレクトロニクス事業部門
- メカトロニクス事業部門
- ケミトロニクス事業部門
- コンポーネント事業部門

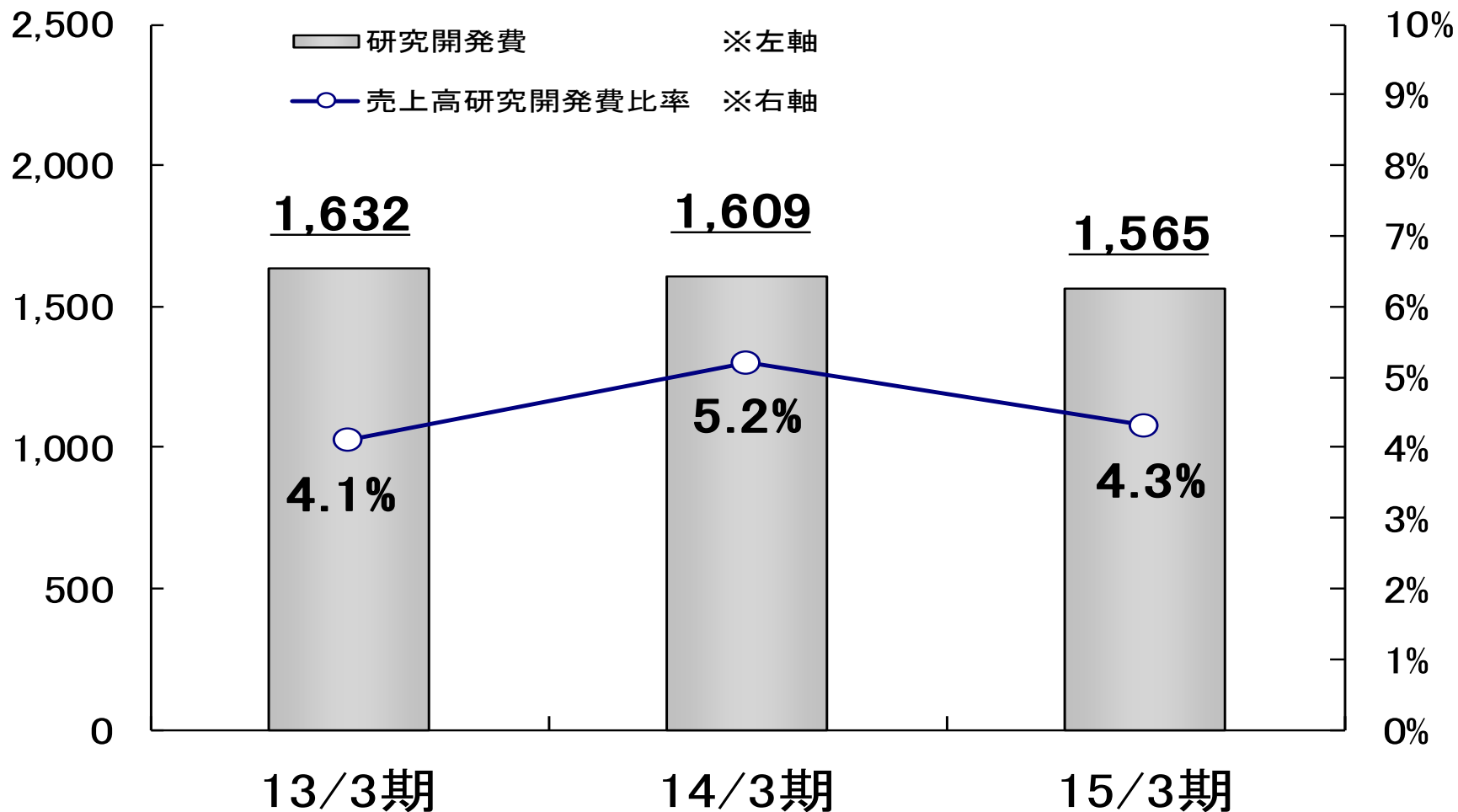


連結設備投資、減価償却費



連結売上高研究開発費比率

(単位:百万円)



連結財政の状態

(単位: 百万円)

	15/3/31	14/3/31	主な要因
流動資産	27,534	26,275	現金及び預金の増加1,560百万円及び受取手形及び売掛金の増加662百万円などにより前連結会計年度末に比べて1,258百万円増加いたしました。
固定資産	15,093	13,254	建設仮勘定の増加1,027百万円及び投資有価証券の増加947百万円などにより、前連結会計年度末より1,839百万円増加いたしました。
流動負債	11,050	11,091	退職給付に係る負債の減少1,585百万円及び長期借入金の減少530百万円等により、前連結会計年度末に比べて2,280百万円減少いたしました。
固定負債	5,884	8,123	
純資産	25,693	20,314	
総資産	42,628	39,529	

◆POINT◆

一連結財政状態分析

退職給付に関する会計基準等の適用により、期首の退職給付に係る負債が1,255百万円減少し利益剰余金と同額増加、さらに増益及び繰延税金資産の計上による利益剰余金の増加などにより、純資産が前連結会計年度末に比べ、5,378百万円増加しております。

そのため、自己資本比率が8.8ポイント増加し、前期末に比べ時価が上昇したことにより、時価ベースの自己資本比率も13ポイント上昇しました。また、1株当たり純資産も154円57銭増加しております。

	15/3/31	14/3/31
自己資本比率	53.7%	44.9%
時価ベースの自己資本比率	38.6%	25.6%
1株当たり純資産	687円22銭	532円65銭

連結キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	15/3期	14/3期	主な要因
営業活動によるC/F	3,566	988	収入の主な内訳は税金等調整前当期純利益2,711百万円、たな卸資産の減少額1,356百万円、減価償却費1,001百万円、主な減少要因は仕入債務の減少額701百万円、売上債権の増加額395百万円であります。
投資活動によるC/F	▲ 2,227	▲ 1,209	主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1,430百万円であります。
財務活動によるC/F	▲ 1,029	▲ 694	主な内訳は、長期借入金の返済による支出530百万円、少数株主への配当金の支払額235百万円、配当金の支払額216百万円であります。
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	846	▲ 423	
現金及び現金同等物の期末残高	6,529	5,683	

キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.7年	2.9年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	104.2倍	30.7倍

◆ POINT ◆

ー連結キャッシュ・フロー分析ー

営業活動によるC/Fが前期と比べ増加したことにより、現金及び現金同等物の期末残高は、846百万円増加しております。

配当の状況

(単位:円)

	15/3期	14/3期	16/3期 (予想)
第2四半期末	3.50	3.00	3.50
期末	4.50	3.00	3.50
年間	8.00	6.00	7.00
配当性向	9.3%	41.4%	19.4%

16/3期連結業績予想

(単位:百万円)

	16/3期 業績予想	15/3期	増減	増減率
売上高	34,000	36,625	▲ 2,625	▲ 7.2%
営業利益	1,800	2,941	▲ 1,141	▲ 38.8%
経常利益	1,800	3,498	▲ 1,698	▲ 48.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※15/3期は当期純利益	1,200	2,872	▲ 1,672	▲ 58.2%

◆POINT◆

売上高はエレクトロニクス事業部門87億円、メカトロニクス事業部門40億円、ケミトロニクス事業部門118億円、コンポーネント事業部門116億円、全社合計で340億円を見込んでおります(各事業部門の予想は連結調整前)。

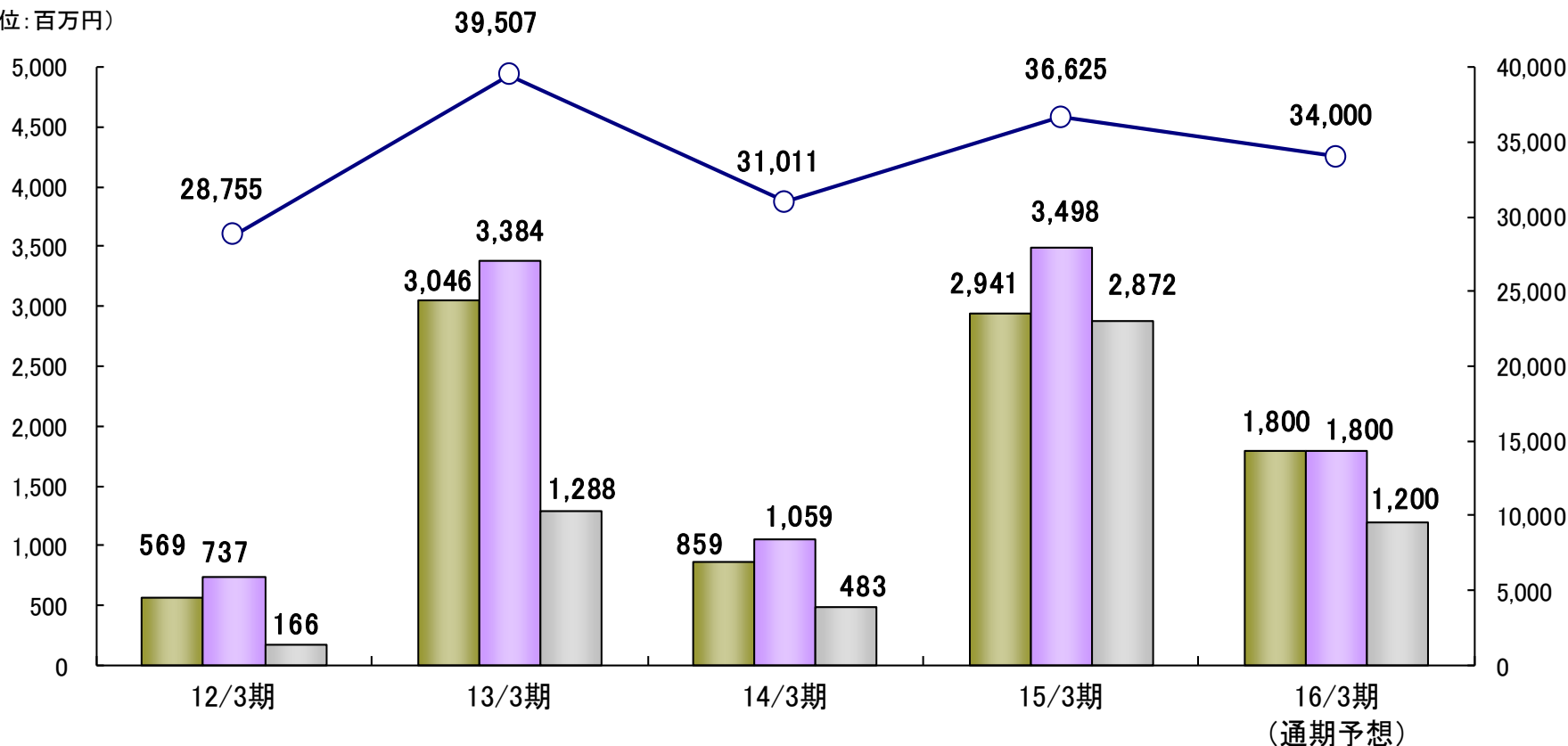
利益面におきましては、本社工場移転に関する費用を織り込んでおります。

連結経営成績の推移

■ 営業利益(通期) ※左軸
 ■ 経常利益(通期) ※左軸
 ■ 当期純利益(通期) ※左軸
 —○— 売上高(通期) ※右軸

(単位: 百万円)

営業利益・経常利益・当期純利益



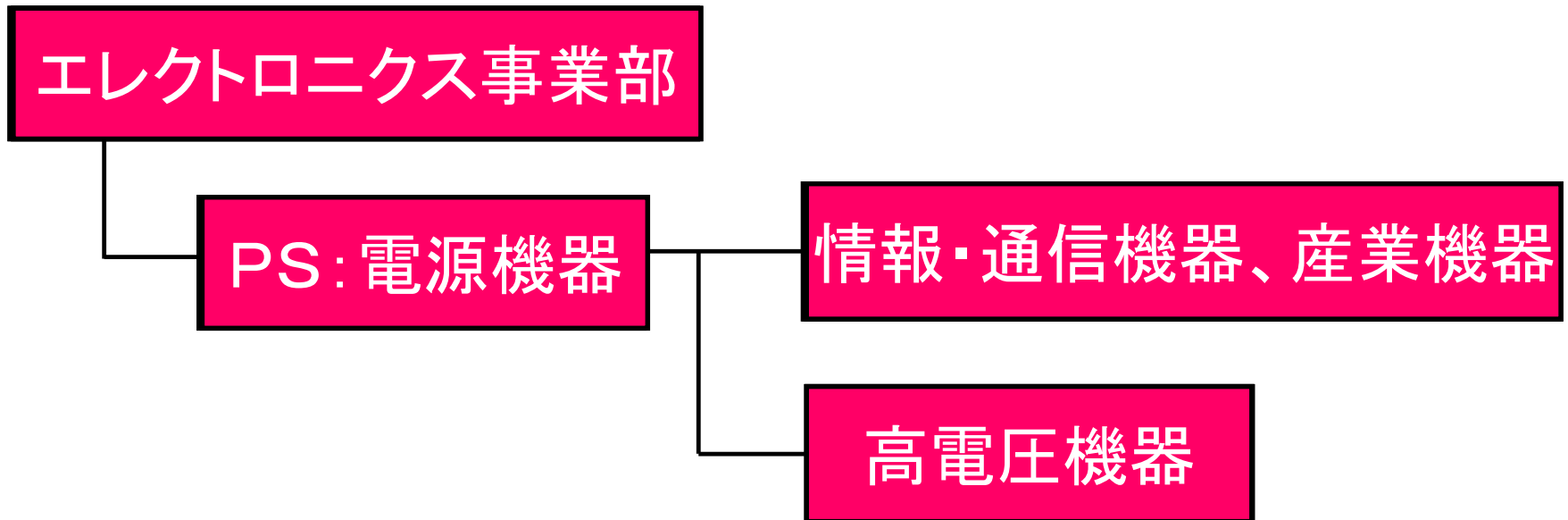
売上高

※16/3期(通期予想)の「当期純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に読替える。

MEMO

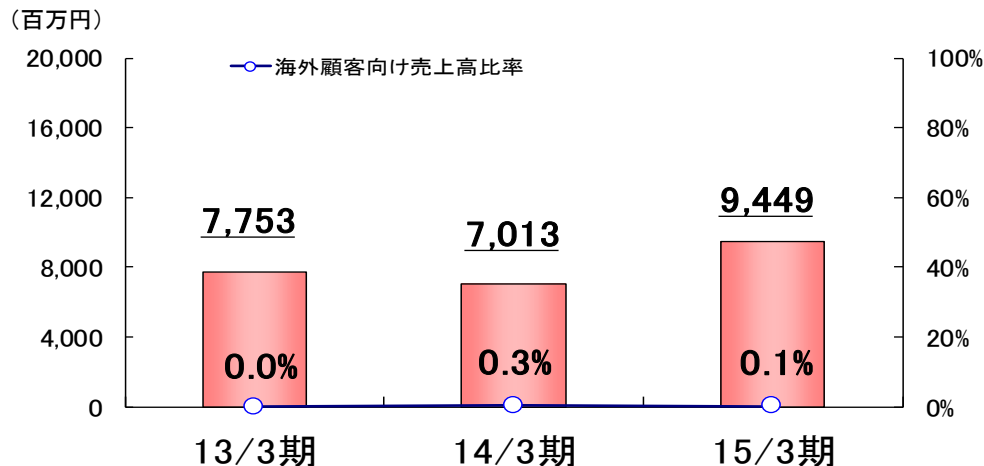
エレクトロニクス事業部門

事業の内訳

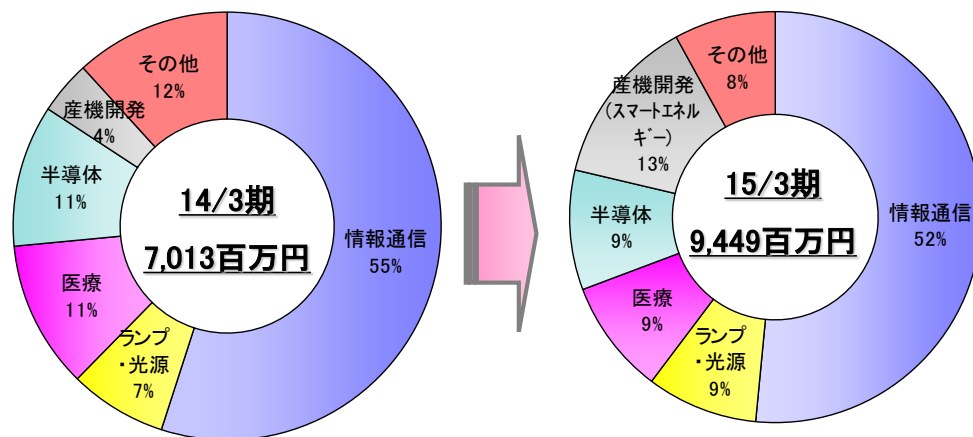


概況

連結売上高



市場別連結売上高比率



◆POINT◆

◇15/3期 連結決算概要

エレクトロニクス事業の売上高は前期比34.7%増の94億4千9百万円(総売上高の25.8%)となりました。
製品別の内訳では、通信用電源においてはスマートフォン、タブレット等の携帯端末の通信品質向上に伴う投資の増加で、無線基地局用電源の販売が好調に推移しました。また、高圧関連電源では、液晶ディスプレイ・半導体製造装置向けが新製品に対応した製造設備の投資増加で順調に推移しましたほか、医療用電源も堅調な販売となりました。

◇16/3期 連結計画概要

通信用電源においてはスマートフォン・タブレット等の携帯端末のための無線基地局用電源の販売に引き続き注力してまいります。
高圧関連電源では、液晶ディスプレイ・半導体製造装置向け電源は、安定度を強みとして販売に注力、医療用機器向け電源は、周辺機器を取込み販売拡大を目指してまいります。

通期売上高計画87億円 (連結調整前)

トピックス1

移動通信基地局用整流装置

◇整流装置(DC48V45A):屋外仕様

入力単相AC100V、出力DC48V45Aの
屋外仕様の整流装置です。

Ni-MH※電池を搭載し、
現行機種に対し小型化を実現しました。
(従来体積比約1/3) 《写真A》

※Ni-MH: Nickel Metal Hydride

◇整流装置(DC48V200A):屋内仕様

入力三相AC200V、出力DC48V200A
(高さ1U,50Aユニットを最大5台搭載可能)
の並列冗長運転方式を採用した信頼性の
高い整流装置です。

(19インチラックに搭載可能な標準サイズ)
組み合わせて使用する電池は、
鉛蓄電池の他、リチウムイオン電池等にも
対応可能な電圧可変機能を搭載しています。

《写真B》



《写真A》

整流装置 (DC48V45A)
屋外仕様



《写真B》

整流装置 (DC48V200A)
屋内仕様

トピックス2

医療用X線ジェネレータ

従来のインバータ、高圧部に加えスタータ等の周辺回路も取込み、付加価値を高めたシステム製品として開発。

今後、国内のみならず、アジア中心に展開予定。
中国メーカーにて評価中。



General Specifications

Generator Type	High Frequency Output
Rotor Supply	Low Speed Starter
Input Phase/ Voltage	1 Φ / 180-220V AC or 3 Φ / 380-440V AC
Tube Operation	1 tube
Automatic Programs	225+ techniques
Technique Selection	kV/ AEC, kV/ mAs or kV/ mA/ ms
Auxiliary Room & Collimator Power	Standard feature

Radiography

kV p Range/Steps	40 - 150 kV
kV p Accuracy	Less than $\pm 3\%$
High Voltage Ripple	Less than 10%p-p at 100kV/500mA
Rise Time(10% - 90%)	1msec (10-75%) max <0.5ms, faster rise time available for 50kW,65kW models
mA Range	10 - 630 mA
Exposure Timer Range	0.001s - 10s
mAs Range (non-AEC)	0.1- 630 mAs

Continuous Fluoroscopy

kV p Range/Steps	50 - 125 kV in 1 kV steps
kV p Accuracy	less than $\pm 3\%$ max
High Voltage Ripple	less than 10%p-p at 125kV/4mA
mA Range/Steps	0.1mA- 4mA

トピックス3

第5回(国際) スマートグリッドEXPO 出展

◇「第5回(国際)スマートグリッドEXPO」へ出展
(東京ビックサイト:2015年2月25日～27日)

当社スマートエネルギー対応機器: Fantasista
シリーズを出展し製品紹介を実施しました。

- ・高電圧直流バスシステム(コンセプト提案)
- ・絶縁型双方向電源
- ・10kVA DC/ACインバータ
- ・蓄電池専用双方向AC/DCコンバータ(絶縁型)

※小水力発電システム(新商品)

※単独運転検出装置

(※はオーティーエス(株)取扱製品)



Origin Fantasista
High Voltage Direct Current Bus System

高電圧直流バスシステム コンセプト

お客様のニーズに合わせ高効率で小型な装置を
組合せたシステムであり、
災害時などの電力バックアップとして使用できます。
開発中の双方向AC/DCコンバータは
絶縁タイプで効率97%以上、
双方向D/Dコンバータで効率96%以上と
高効率で省電力にも貢献致します。

写真は、双方向AC/DC、DC/DCコンバータ、
DC/ACインバータ、DC/DCパワーコンディショナーを19インチラックへ搭載したイメージです。



OTS Fantasista
Small Hydro Power Generation System

小水力発電システム 新商品

低圧連系向けの小水力発電システムです。
通常時は、水車で発電した電力を電力系統につないで売電を行い、
災害等の停電発生時には電力の供給が可能となります。
給電盤(オプション)を利用すればAC100Vの供給もできるため、
炊飯器や携帯電話の充電など、近隣住民の皆さまへの非常用の
家電用電源として活用できます。

用途

- ◆非常用電源設備として
- ◆電気料金の低減に
- ◆農業施設や集落の電源等に

特長

1. 水力発電機と本機のみで即稼働
充電に必要な電気設備(発電制御盤、制動抵抗盤、トランス盤)
一式をシステムとしてご用意しました。

出展製品

主要製品紹介：情報・通信機器

通信センター局用整流装置

特 長：

DC48V出力4A～6000A、小容量から大容量までの整流装置をラインナップしています。

大容量の整流装置は、システム構成により高密度実装の50A/100A/150A/200A/250Aの整流器ユニットを搭載しています。

更に予備機のある並列冗長運転方式を採用した、信頼性の高い電源装置です。

高電圧直流給電整流装置（HVDC=High Voltage Direct Current）は、高効率、安全性、デザイン性を重点にし、DC380V出力容量最大105kW供給可能な電源装置です。

使用例：データセンター、通信センター局



移動通信基地局用整流装置

特 長：

DC48V出力6A～600Aの屋外仕様タイプから屋内仕様タイプまでの整流装置をラインナップしています。屋外仕様タイプでは電柱に取付が可能な小型・軽量・無騒音（FANレス）の整流装置もあり、屋内仕様タイプでは高さ1U（44.45mm）の小型・薄型・高密度実装の整流器ユニットを搭載した電源装置もあります。

使用例：携帯電話の無線基地局



主要製品紹介：産業機器

インバータ

特 長：直流入力を交流正弦波出力に変換する高効率インバータです。
当社の整流器との組合せにより、各種バックアップニーズに対応することが出来ます。
また各種機能・条件などお客様のご要望のカスタマイズも可能です。

用 途：各種バックアップ用



パッケージ電源

特 長：高信頼性で多出力に対応した
エレベータ制御用電源などがございます。
お客様のご要望を最適設計にて実現致します。

用 途：エレベータ用



主要製品紹介：高電圧機器

電気集塵機用電源

特 長： 煤塵を静電気により除去するための電源で、1970年より7200台の販売実績がある、業界トップの製品です。

用途： 環境に配慮した廃棄物処理設備
使用例： 電力、鉄鋼、セメント、硝子・産業廃棄物等の処理プラント



医療装置用電源

特 長： X線用高電圧電源で高周波インバータを用い、安定した出力、高信頼性、小型化を実現しています。

用途： X線発生装置
使用例： 医療用X線装置



UVランプ用電源

特 長： 高周波インバータを用い、小型化、高安定出力を実現しています。FPD生産ライン用ではシェアNo. 1です。

使用例： FPDパネル貼り合せ、印刷機



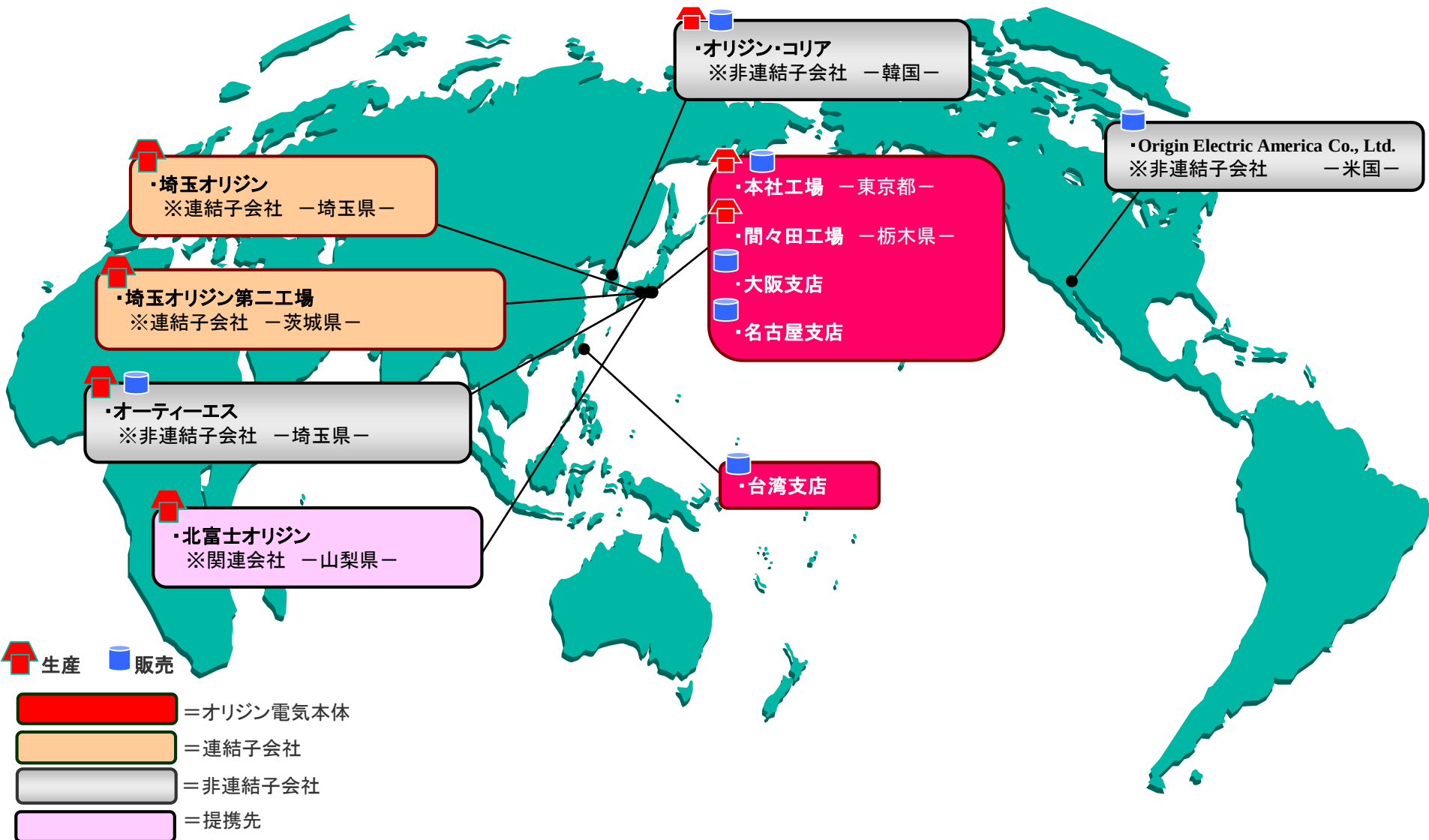
スパッタ用電源

特 長： 高電圧技術を活かし、半導体製造装置用など様々な製品を供給しています。

使用例： 半導体プロセスにおける材料成膜、太陽電池パネル、有機EL、液晶、PDPの成膜



生産・販売拠点



メカトロニクス事業部門

事業の内訳

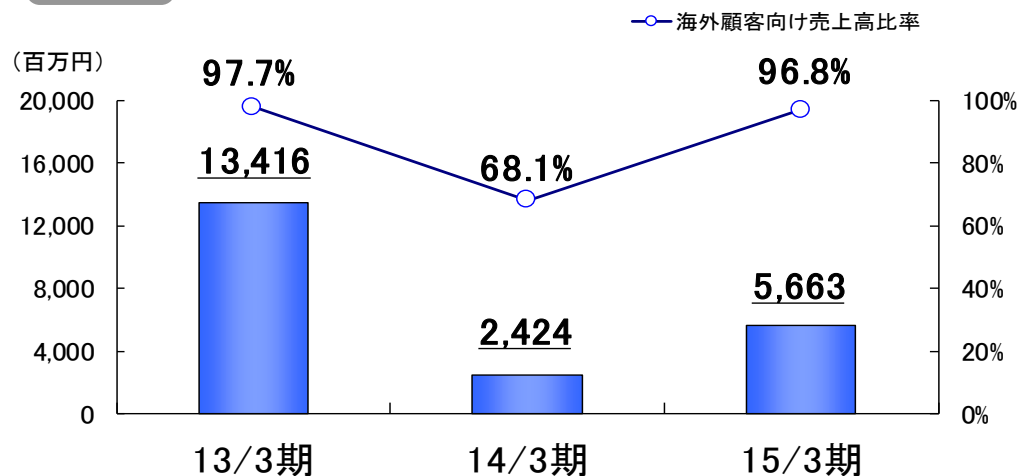
メカトロニクス事業部

SG:システム機器

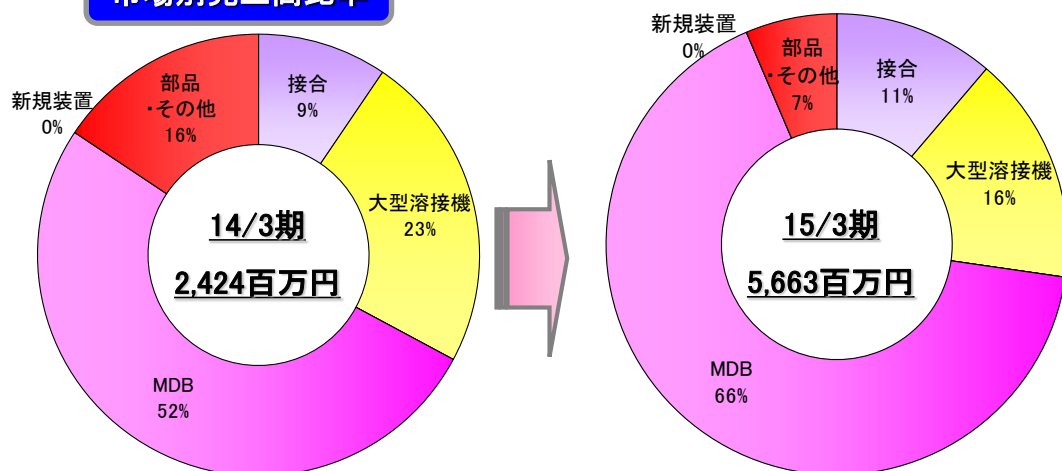
(SG:システムグループ)

概況

売上高



市場別売上高比率



◆POINT◆

◇15/3期 決算概要

MDBが前期からの一服感を脱したことに加えて、自動車部品向け大型溶接機が好調に推移し、また光通信関連市場の活況が続き光半導体用小型溶接機も計画以上に伸長したことから、売上高は前期比133.6%増の56億6千3百万円(総売上高の15.4%)となりました。

◇16/3期 計画概要

- ・小型/中型パネル用MDB量産機の市場拡大
＝中国ローカルメーカーへの拡販
- ・大型新製品(真空ソルダリングシステム)の本格販売
＝大型機MP2の本格販売
＝小型機(Mini)の上市とシリーズ販売
- ・自動車部品向け大型溶接機拡販
- ・光半導体用小型自動溶接機の売上確保
- ・大型新製品(第4の柱以降)の開発推進
- ・中国メンテナンス体制の維持管理

通期売上高計画40億円

SG製品群

重点製品とターゲット市場

1. MDB

小中型パネル用LCシリーズと
新工法C2L



型式: LC4

→ 中国ローカル市場

2. 真空ソルダリングシステム



型式: VS2

→ パワー半導体市場

3. 大型溶接機



型式: P-14A

→ 自動車関連市場

4. 光半導体用小型溶接機



型式: LA-3000

↓
アジア光通信市場

重点製品1-1

MDB



MDBロードマップ



LCシリーズ

小中型パネル用MDB



◇ロット切り替えが容易

◇4～8インチパネルに対応



多品種小中ロットに最適

◇貼合せポジションを2～4箇所の間で変更可



生産量に応じた装置選択を実現

◇小型、低価格

新工法C2L

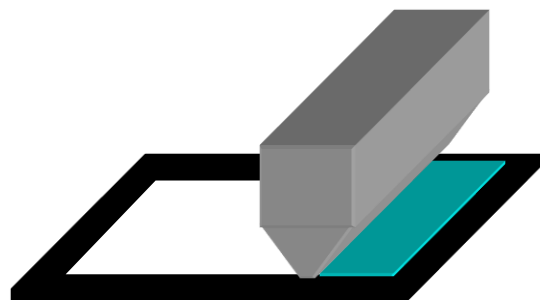
LCM対応C2L装置

新工法装置を市場へ投入

C2L (Coating Cure Lamination)装置

- スリットコート方式による面塗布採用
- 面塗布及び仮硬化によるはみ出し・膜厚特性向上

スリットコート方式



大型基板や剛性が低い基板
(LCDモジュール等)に最適



重点製品1-4

MDB

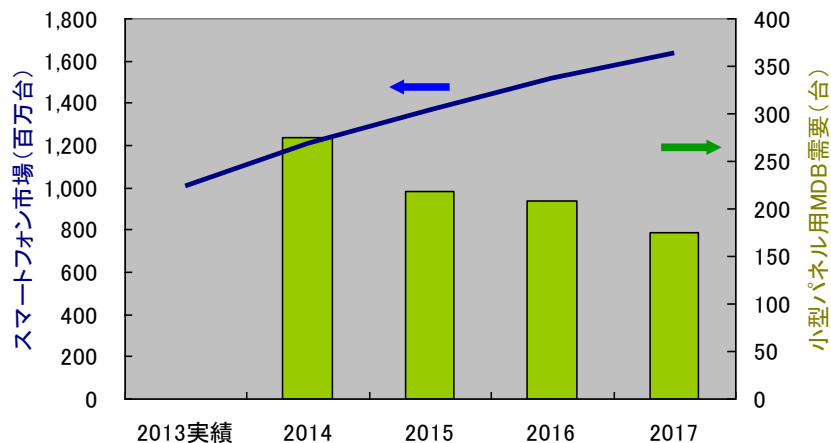


MDB市場

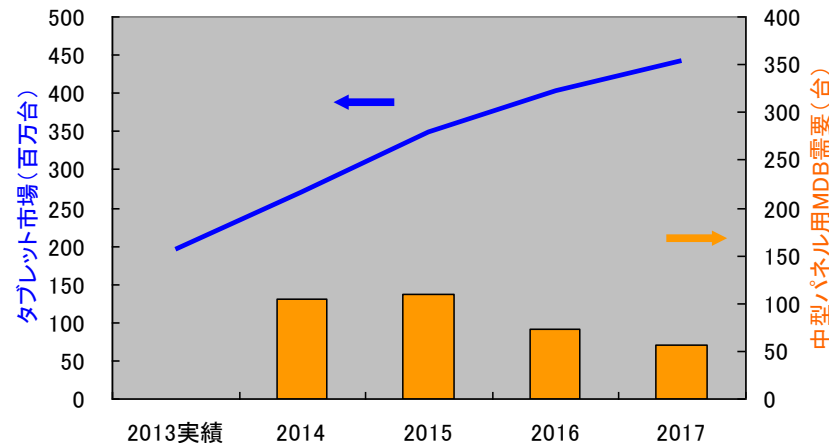


型式: LC4

小型パネル用MDBの需要予測



中型パネル用MDBの需要予測



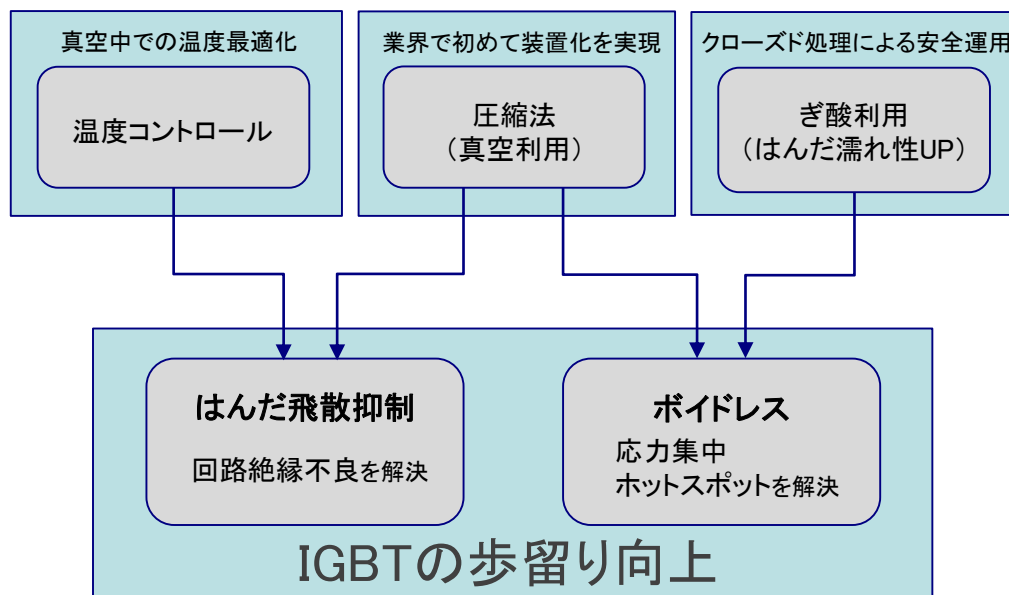
2014/5/29版

スマートフォンとタブレットの世界市場予想データを基に、
小型パネル(2~5")用と中型パネル(5~10")用MDBの需要を予測

大型新製品：真空ソルダリングシステム

パワーデバイス用次世代半田付け装置

ぎ酸還元と真空利用によりボイドレスを実現（はんだ飛散も同時抑制）
還元力の高いぎ酸をクローズド処理で安全に運用
真空プロセスでのスムーズな温度コントロール



IGBT用途：・自動車(HV, EV) ・鉄道車両駆動 ・家電インバータ ・産業用MW用モータ

重点製品2-2

大型新製品：真空ソルダリングシステム

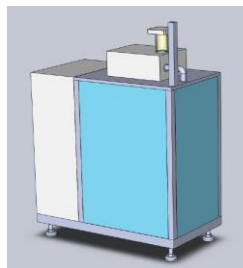


装置ラインナップ

真空ソルダリングシステム *Mini*

Miniは研究用途向けの小型装置で、ギ酸還元を評価するために最適な一台です。
また、オプションを追加することによって用途の幅が広がります。

装置寸法 W850×D450×H750



真空ソルダリングシステム *VS2*

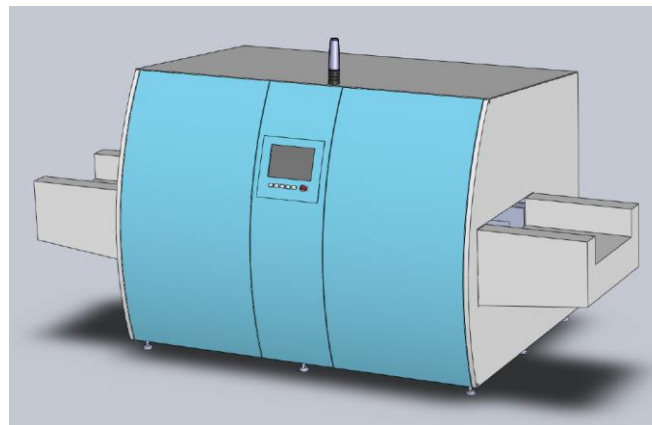
VS2 は研究用途から少量生産に適したコンパクトバッチモジュールです。
ワークの出し入れに便利な自動搬送機構を標準で装備しています。

装置寸法 W850×D850×H1460



2015年リリース予定 真空ソルダリングシステム *MP2*

MP2 は加熱と冷却を独立させた2チャンバ仕様の量産設備です。
処理スペースはW380 x D310 x H100mm と大型ワーク搭載まで可能です。



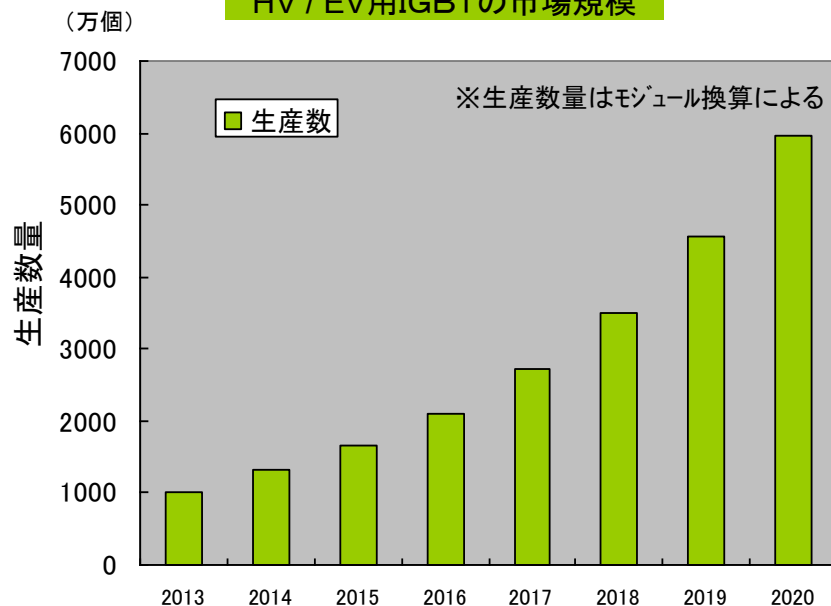
重点製品2-3 真空ソルダリングシステム



型式: VS2

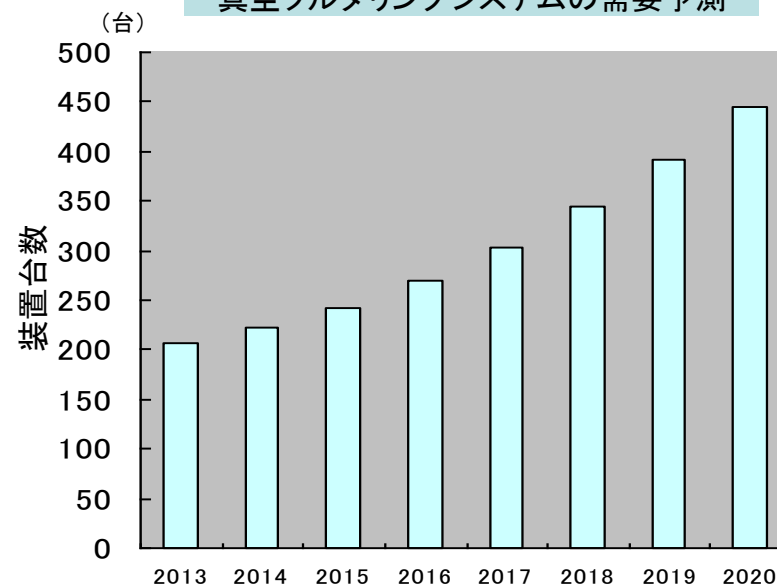
真空ソルダリングシステム市場

HV / EV用IGBTの市場規模



HV／EVの市場拡大とともに、IGBTの大幅な需要増が期待されます。

真空ソルダリングシステムの需要予測



20台～40台以上/年程度の新規導入の他に、既存機からの更新が見込まれます。(弊社大型量産機換算による)

2014/7/22版

HV／EV用IGBTの世界市場予想データを基に、
真空ソルダリングシステムの今後の需要と潜在需要を予測

重点製品3



コンデンサ式大型溶接機＋リングマッシュ方式

電子ビーム代替として複数の自動車関連メーカーで採用拡大

◇用途：自動車やオートバイなどの同軸駆動系部品の溶接

コンデンサ式大型溶接機



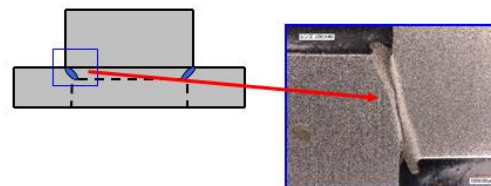
リングマッシュ



型式:P-14A

コンデンサのエネルギーを瞬時に放電し短時間大電流で溶接

リングマッシュ
接合部断面



電子ビーム溶接と比較して、

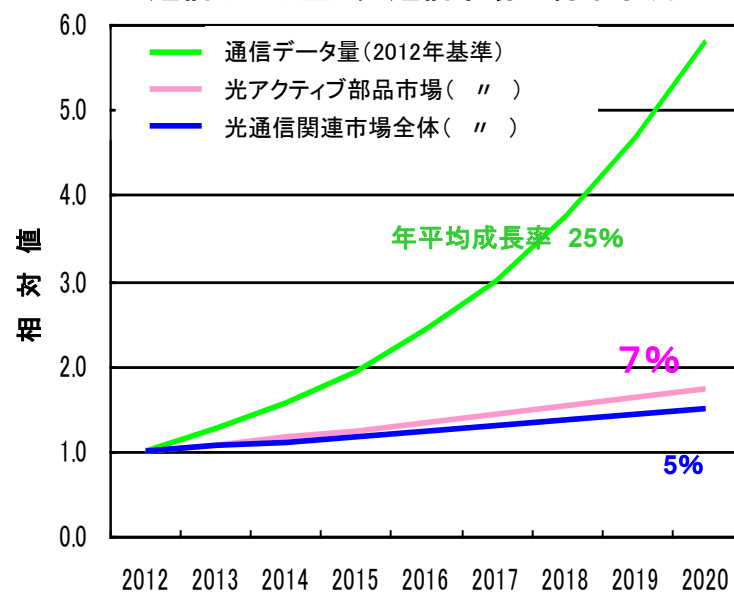
- ・ 歪みが少ない
- ・ 消耗品が少ない
- ・ 条件出しが簡単
- ・ ランニングコスト1/5以下
(車用駆動系部品の場合)

重点製品4 光半導体用小型溶接機



光通信関連市場向け

通信データ量と光通信市場の将来予測



- ・通信データ量: 米シスコシステムズによる予測
- ・光通信関連市場全体・光アクティブ部品市場:
「2013光通信関連市場総調査」富士キメラ総研



型式: LA-3000

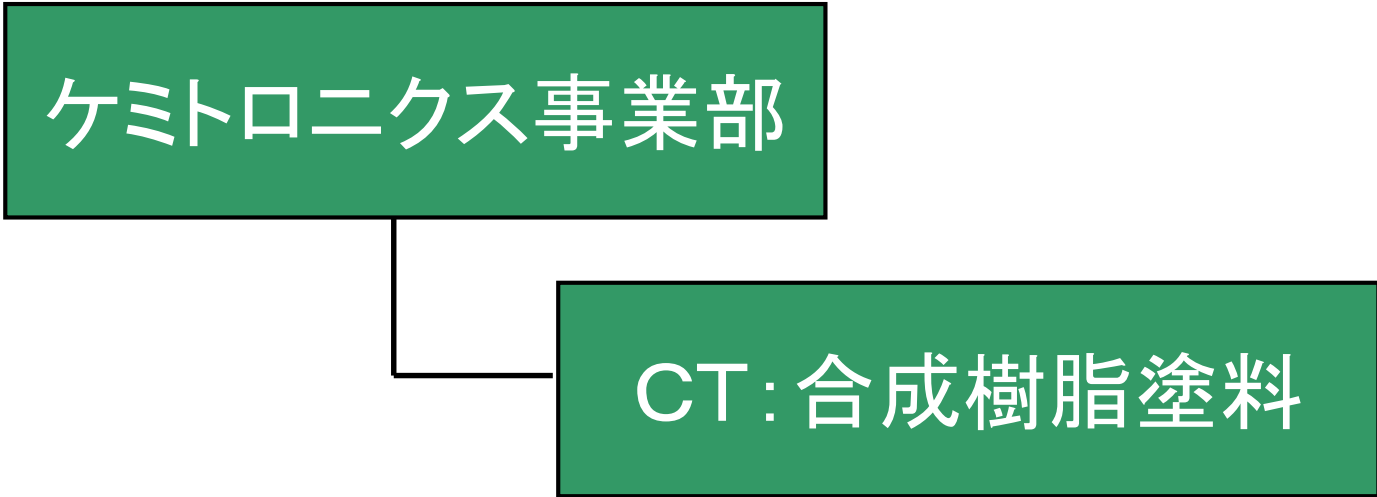
生産・販売拠点



ケミトロニクス事業部門

事業の内訳

ケミトロニクス事業部

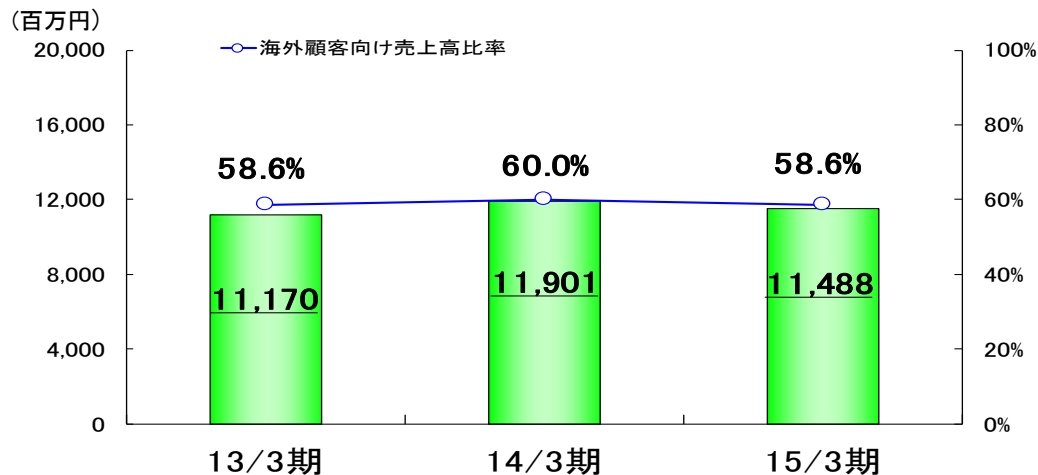


```
graph TD; A[ケミトロニクス事業部] --- B[CT: 合成樹脂塗料]
```

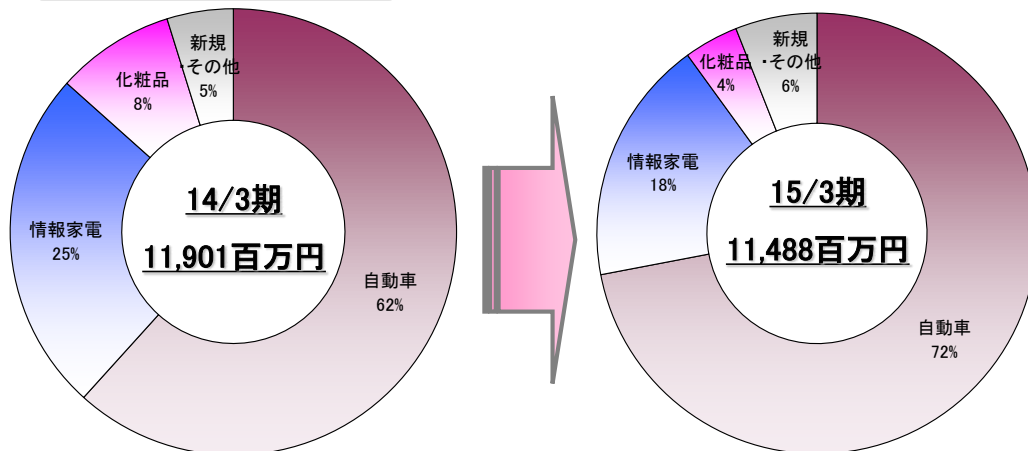
CT: 合成樹脂塗料

概況

連結売上高



市場別連結売上高比率



◆POINT◆

◇15/3期 連結決算概要

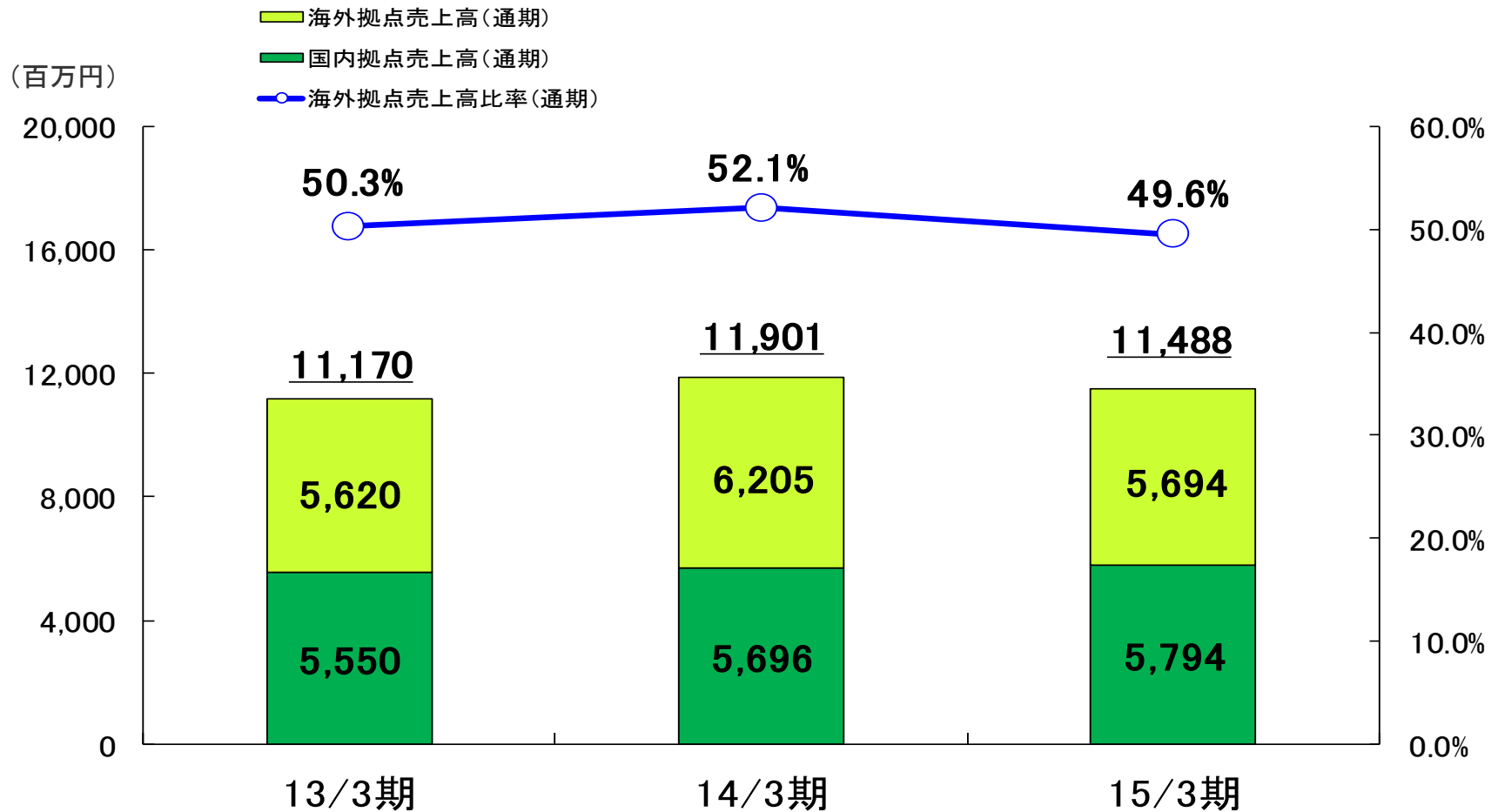
ケミトロニクス事業の売上高は前期比3.5%減の114億8千8百万円(総売上高の31.4%)となりました。グループ全体として自動車分野、化粧品分野、アミューズメント分野で売上増となりましたが、情報家電分野においては、日系メーカーのパソコン事業撤退やコンパクトデジタルカメラの需要減が大きく影響し全体としては売上減となりました。

◇16/3期 連結計画概要

海外連結子会社〔中国3拠点、タイ1拠点〕に加えインドネシアの生産拠点の確立により、アジア、東南アジア圏の供給体制を強化し、また、アメリカのパートナーとの連携により、北米・中南米地域の更なる深耕を図ります。ケミトロニクス事業部一体となって、新規製品の開発、新規市場の開拓を行い、グローバルでの拡販活動を推進してまいります。

通期売上高計画118億円(連結調整前)

海外・国内生産拠点別 連結売上高推移



新製品紹介

高耐候性外装UV塗料 UVコート GZ

○特長

耐候性による変色劣化に優れる。
擦傷性、磨耗性に優れる。
透明性、レベリング性に優れる。

○対応素材

一般的なポリカーボネート基材への付着性に優れる。

○用途

P.G(プラスチック グレージング)など

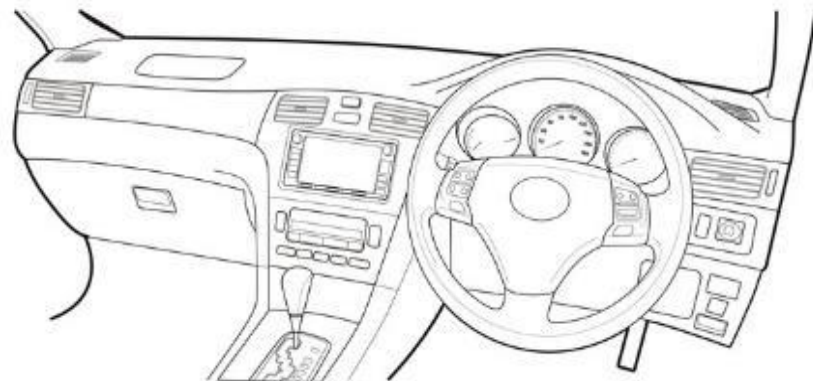
主要製品紹介

環境対応塗料

特 長：環境への対応、自動車VOC削減への対応
をしています。

使用例：・自動車内装部品
・携帯電話
・パソコン等

品 目：・水系塗料 “プラミーズ” シリーズ
・トルエンキシレンフリー塗料 “エコネット” シリーズ



プラスチック用塗料

特 長：作業性、意匠性などに優れ、高付加価値
を生む塗料です。

使用例：・自動車の内外装部品
・携帯電話
・パソコン
・デジタルカメラ
・化粧品容器
・スポーツ用品 等

めっき非鉄金属／蒸着部品用塗料

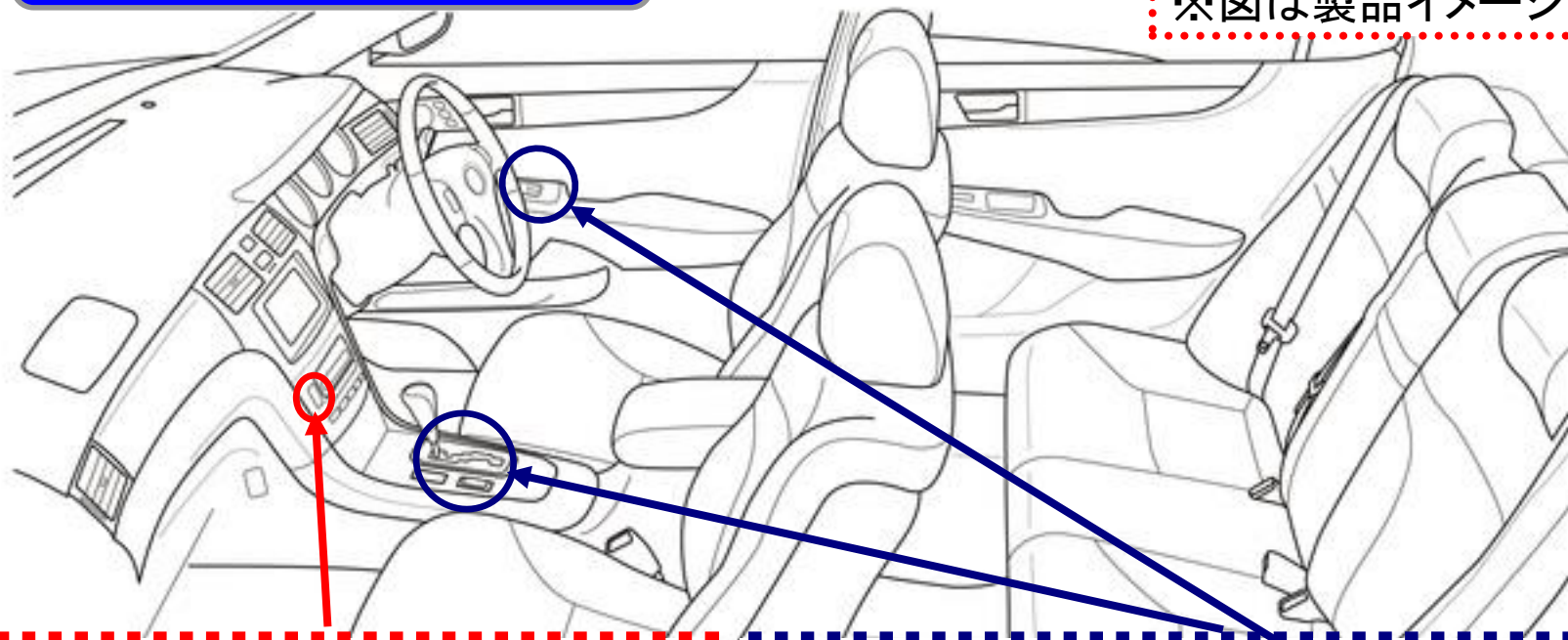
特 長：めっき素材、蒸着など
金属調意匠の外観加工に
優れた適応性を有します。

使用例：・自動車外装部品
・携帯電話
・デジタルカメラ
・パチンコ、パチスロ部品等

採用事例1

自動車採用事例
トヨタ MIRAI

※図は製品イメージです



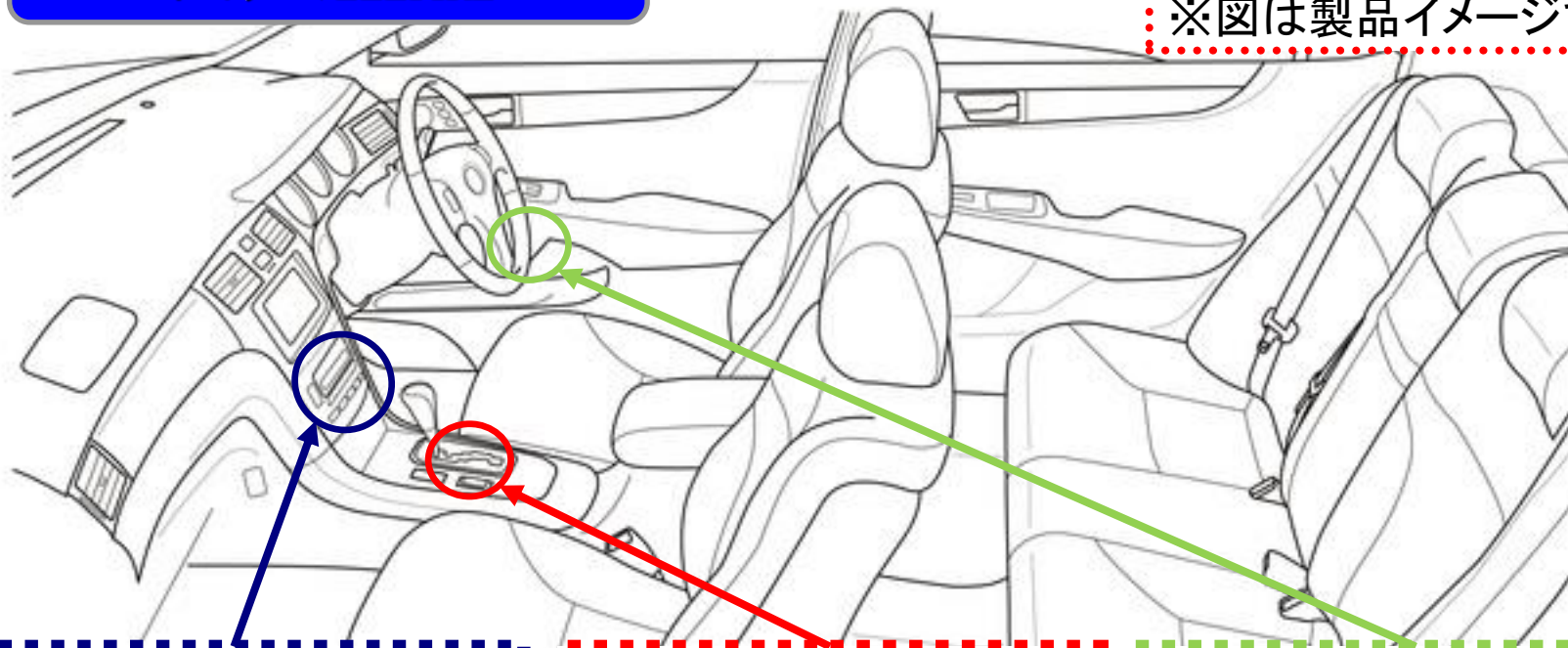
採用部品：エアコンダイヤル
採用塗料：エコネットEY SS

採用部品：スイッチパネル、センタークラスター
採用塗料：エコネットEB

採用事例2

自動車採用事例
トヨタ VELLFIRE

※図は製品イメージです



採用部品: センタークラスター
採用塗料: エコネットEY+EB+EY

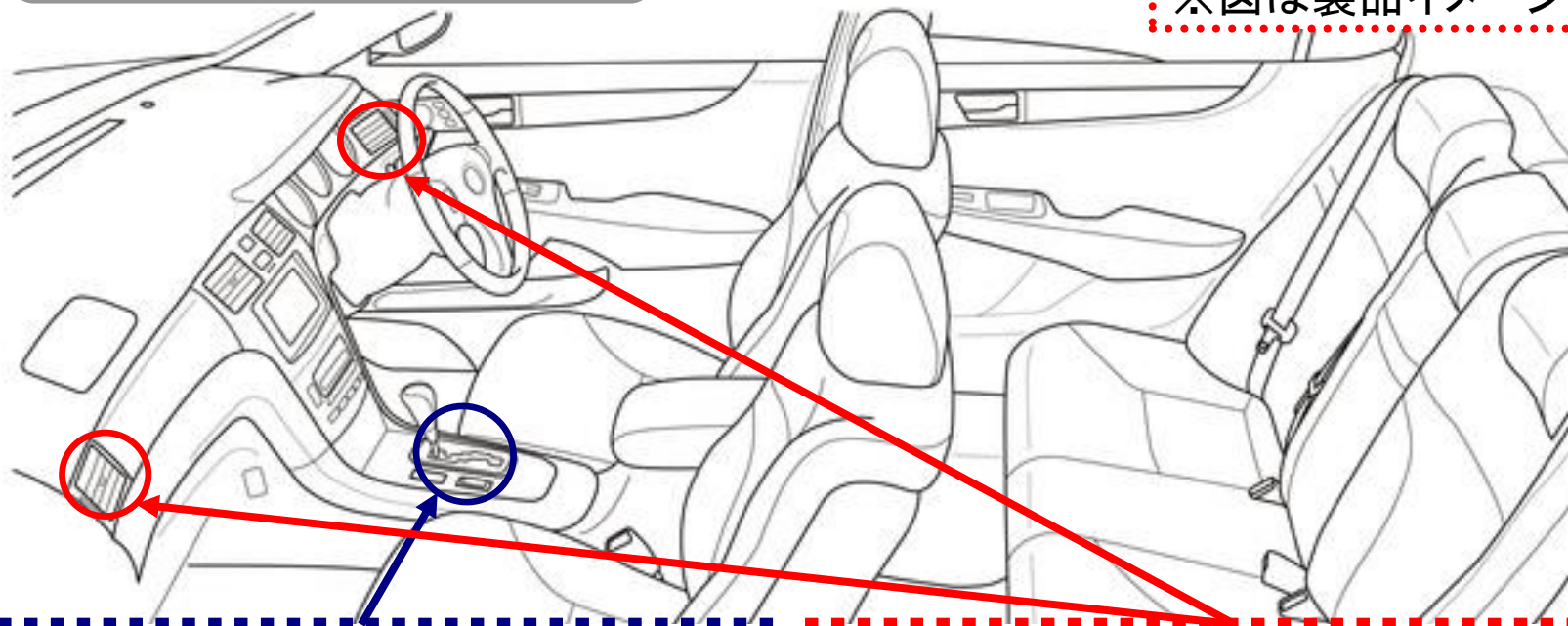
採用部品: シフトカバー
採用塗料: デュオネットDC

採用部品: ハンドル加飾
採用塗料: エコネットEY SS

採用事例3

自動車採用事例
ホンダ GRACE

※図は製品イメージです

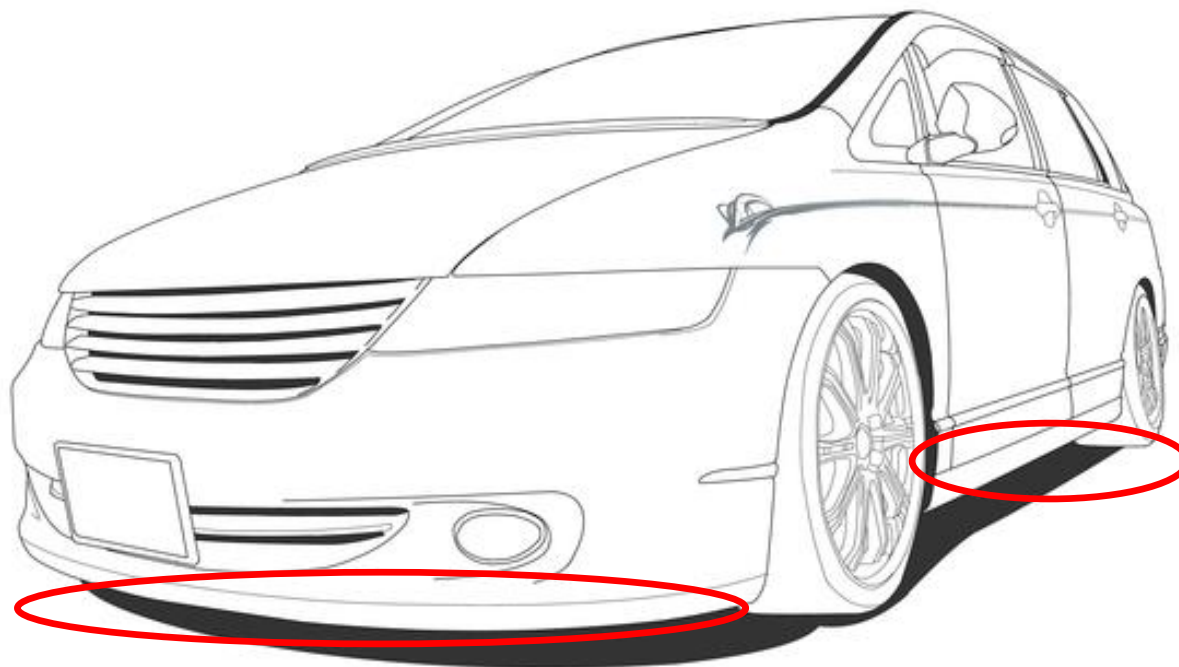


採用部品：シフトパネル周り
採用塗料：エコネットVZ

採用部品：エアコンアウトレット
採用塗料：エコネットVZ

採用事例4

自動車採用事例
NISSAN GT-R



採用部品: フロントスポイラー、サイドステップ
採用塗料: オリジプレートZ+プライマーU-03

※図は製品イメージです

採用事例5

家電・アミューズメント製品採用事例



Y社 パチスロ台
採用塗料:プラネット#777



P社 LEDシーリングライト
採用塗料:プラネットSV-12

※図は製品イメージです

採用事例6

東邦化研製品 採用事例



S社 パチンコ台

採用塗料:UTU2031 - T-203M RED

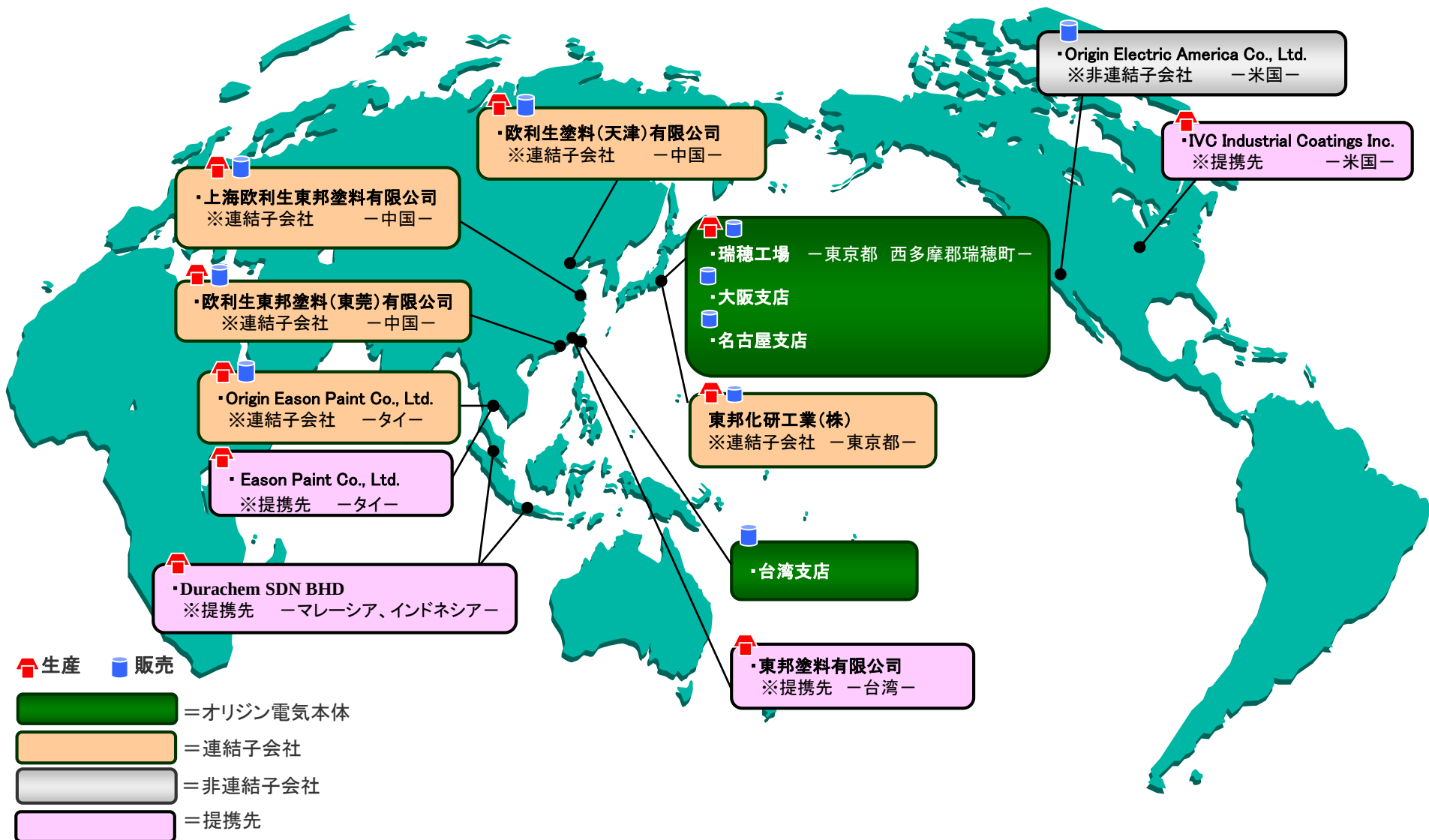


D社 化粧品容器

採用塗料:PPX-3 - T-203M

※図は製品イメージです

生産・販売拠点



MEMO

コンポーネント事業部門

事業の内訳

コンポーネント事業部

PD: 半導体デバイス

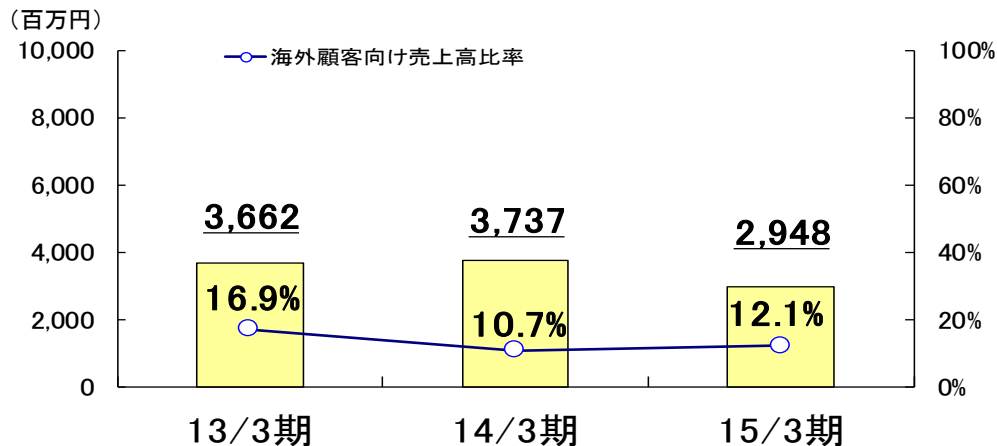
(PD: パワーデバイス部)

MT: 精密機構部品

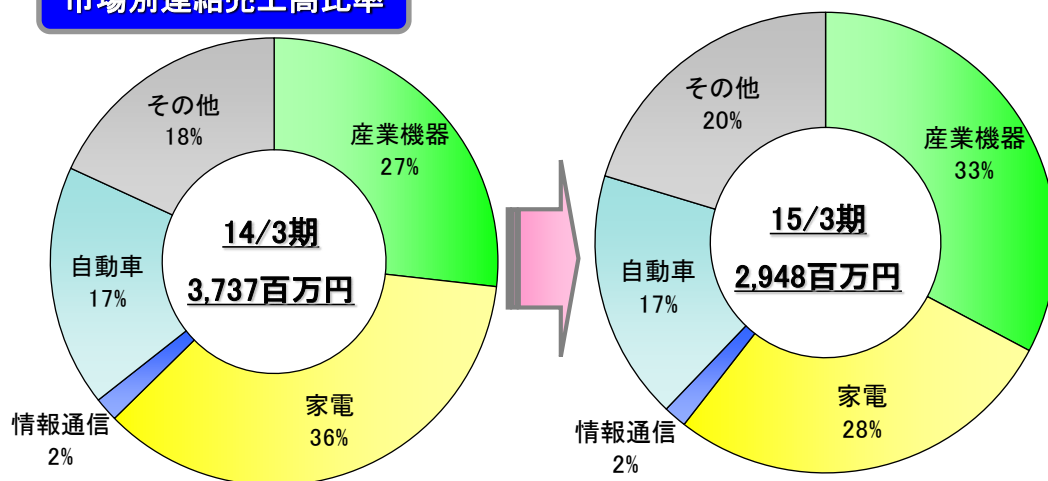
(MT: モーションテクノ部)

PD:半導体デバイス概況

連結売上高



市場別連結売上高比率



◆POINT◆

◇15/3期 連結決算概要

半導体デバイスは、医療機器・遊技機向け製品が堅調に推移しましたが、環境関連市場向けパワーデバイスの昨年度比減少とデジタルカメラ向けディスプレイ製品の販売低迷により、売上高は前期比21.1%減の29億4千8百万円(総売上高の8.1%)となりました。

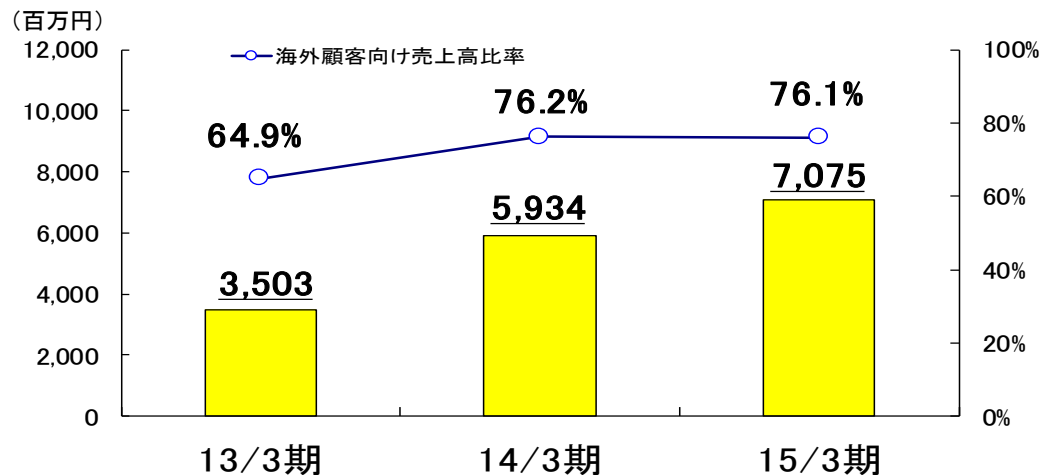
◇16/3期 連結計画概要

市場は、引き続き太陽光発電・産業機器・環境対応車・遊技機・デジタルカメラが軸となり、モジュール・高圧ダイオード等の重点戦略製品を国内・海外向けの産業機器メーカーに拡販してまいります。

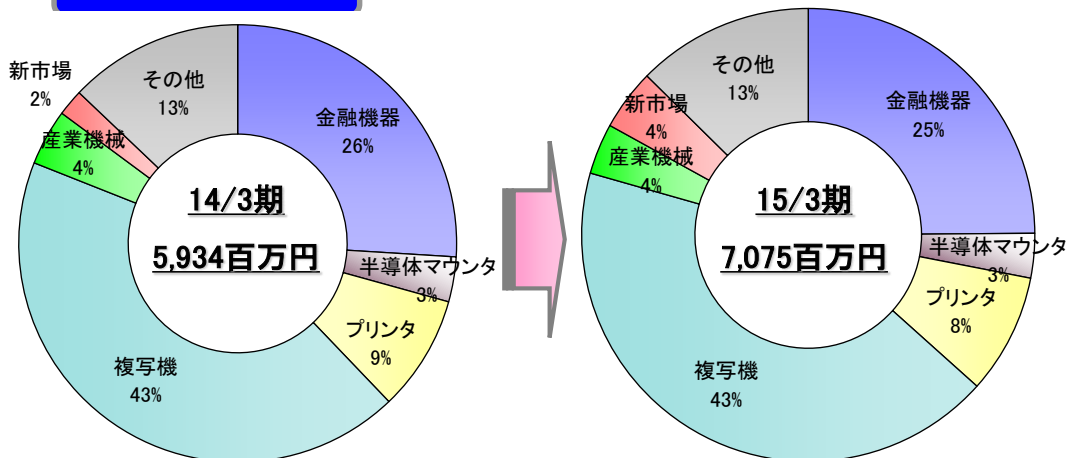
通期売上高計画30億円(連結調整前)

MT:精密機構部品概況

連結売上高



市場別売上高比率



POINT

◇15/3期 連結決算概要

精密機構部品は、複写機・プリンタ関連とATMなどの金融機器関連向け製品が海外での需要増加により好調に推移したことに加え、円安効果もあり売上高は前期比19.2%増の70億7千5百万円(総売上高の19.3%)となりました。

◇16/3期 連結計画概要

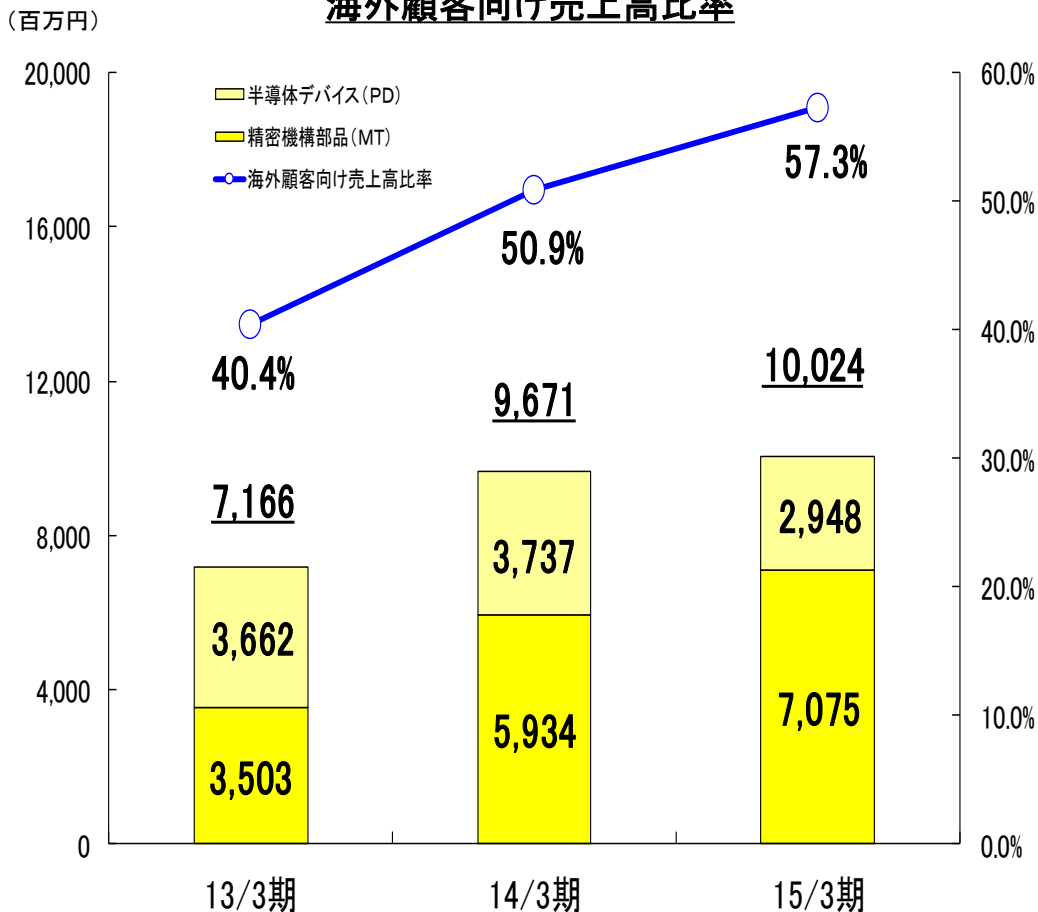
- ・新製品(OTLP・小型OSC)の市場展開及び拡販
- ・既存製品の応用展開
 - ①新市場展開
 - ②付加価値製品展開(ベアリング、他)
 - ③原価低減
- ・海外展開(中国・欧米市場)による売り上げ拡大
- ・次期新製品(高負荷領域機構部品)の開発加速

通期売上高計画86億円(連結調整前)

コンポーネント事業概況

連結売上高

海外顧客向け売上高比率



◆ POINT ◆

◇15/3期 連結決算概要

コンポーネント事業の売上高は前期比3.6%増の100億2千4百万円(総売上高の27.4%)となりました。

◇16/3期 連結計画概要

通期売上高計画116億円(連結調整前)

PD:戦略製品(新製品)1

高電圧大電流高周波整流用パワーモジュール

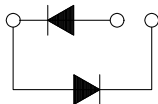
◇特長

- ・高耐圧=1700V
- ・高速スイッチング $t_{rr} \leq 250\text{ns}$
- ・平均整流電流100A～
- ・絶縁型 取り付け容易

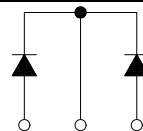
◇用途

- ・各種電源装置
- ・大容量インバーター
- ・EV急速充電器 整流用

形状			
	TAタイプ	TBタイプ	TCタイプ
せん頭逆電圧 (VRM)	600～1700V	600～1700V	600～1700V
平均整流電流 (Io) (1アーム)	100A	～200A	～400A
内 部 結 線	ダブル カソードコモン	ダブル カソードコモン	シングル



ダブル結線



カソードコモン結線



シングル結線

PD:戦略製品(新製品)2

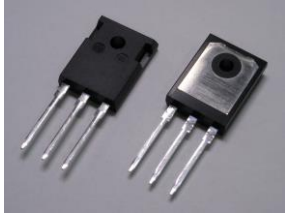
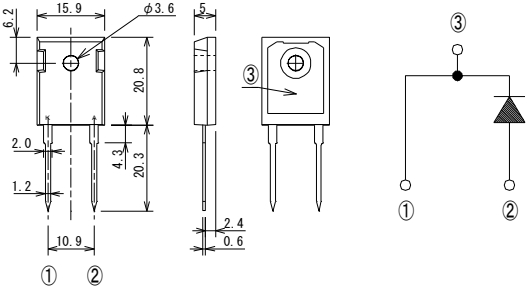
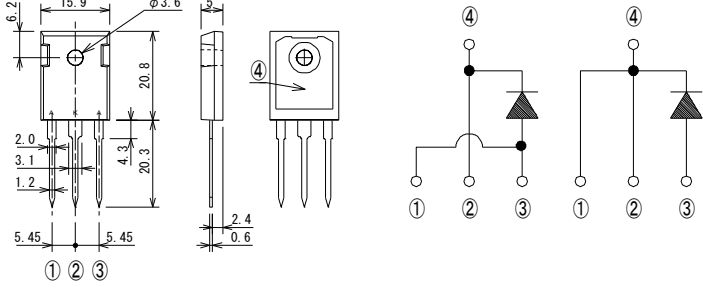
高電圧高周波整流ダイオード

◇特長

- ・高耐圧=1700V
- ・高速スイッチング $t_{rr} \leq 150\text{ns}$
- ・平均整流電流30A～
- ・取り付け容易

◇用途

- ・各種電源装置
- ・大容量インバーター
- ・EV急速充電器 スナバー用

形状		
せん頭逆電圧 (VRM)	600～1700V	600～1200V
平均整流電流 (Io)	～60A	～60A
外形・内部結線		

PD:主要製品紹介

モジュール製品

特 長：超高压対応の製品から
サージ吸収スナバーモジュール、
回路技術と組み合わせたカスタムモジュール
など多様な複合製品を提供します。

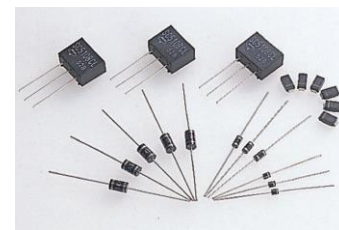
用途：大電力装置用、高電圧発生用
使用例：自動車、家庭用ソーラ、
医療用レントゲン、
電子顕微鏡



アキシャルリード部品

特 長：高電圧・高効率のサージ対策製品を
シリーズ化しています。

用途：電気製品の雷、静電気対策
使用例：エアコン、パチンコ



表面実装部品

特 長：高電圧・大電流製品を超小型で実現しています。

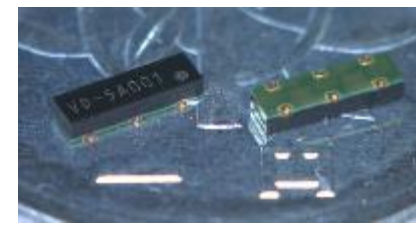
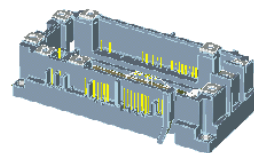
用途：電気製品の雷、静電気対策
使用例：デジタルカメラ、ゲーム機器



カスタム製品

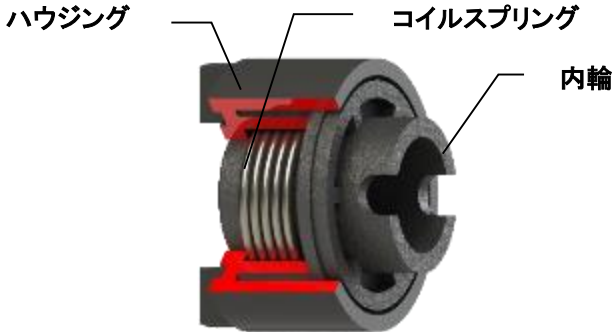
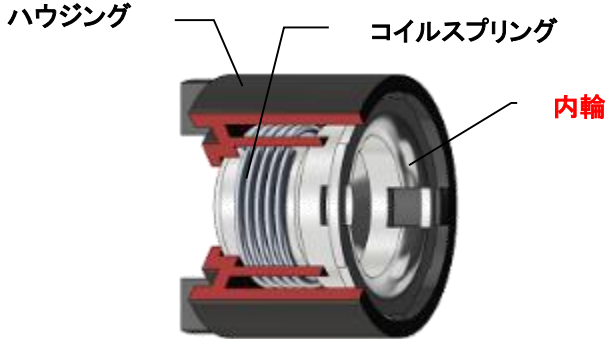
特 長：お客様のニーズに合わせた製品を実現します。

用途：ソーラー、超小型高圧電源
使用例：パワーコンディショナー、その他



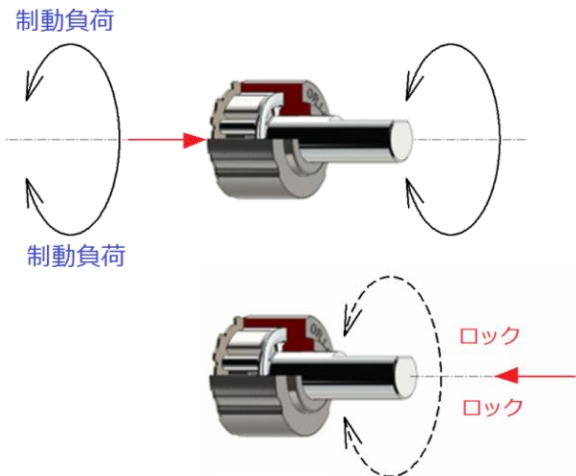
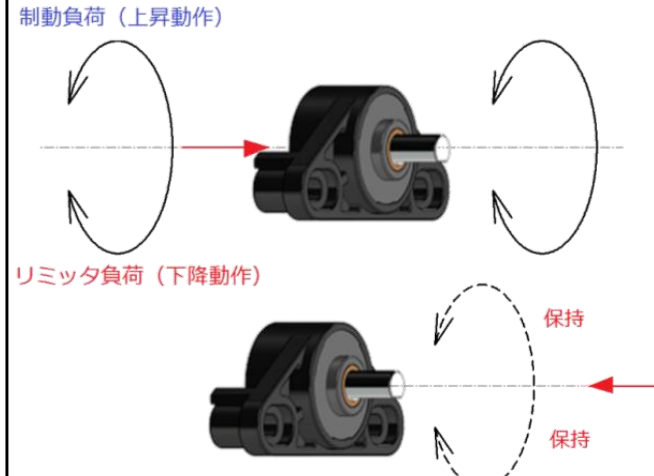
MT: 戦略製品1 トルクリミッタOTL-P型

中国現地生産化(部品の現地調達化・アッセンブリ)

型式名	OTL-R型 (既存モデル)	OTL-P型 (新商品)
外観・構成		
部品調達	内輪部材 → 日本成形品を中国工場へ供給	全部品 中国現地調達
サイズ	外径Φ 14mm	外径Φ 14mm
負荷トルク設定	最大 50 mN・m	最大 50 mN・m
耐久性	300万回転以上	300万回転以上

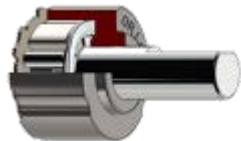
MT: 戦略製品2-1小型OSC-L (OSCM型)

小型双方向クラッチ(OSCM型)のバリエーション

型式名	OSCM-TW型 (逆入力遮断クラッチ)	OSCM-OW型 (昇降クラッチ)
機能	 制動負荷 制動負荷 ロック ロック	 制動負荷 (上昇動作) リミッタ負荷 (下降動作) 保持 保持
サイズ	外径Φ12.8mm × 幅7.9mm (本体部)	外径Φ21mm × 幅12.5mm (本体部)
対応負荷	最大 0.2 N・m	最大 0.2 N・m
制動トルク	3.0 mN・m 以下	3.0 mN・m 以下

MT: 戦略製品2-2 小型OSC-L (OSCM型)

小型双方向クラッチ(OSCM型)の用途

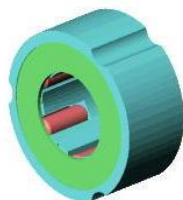
型式名	OSCM-TW型 (逆入力遮断クラッチ)	OSCM-OW型 (昇降クラッチ)
モデル		
対象市場	遊戯機器市場 (複写機、他)	遊戯機器市場 (複写機、他)
用途	複写機内部のローラ回転体の惰性回転止め	複写機上部給紙部のピックアップローラ部の保持
適用例		

MT: 主要製品紹介

ワンウェイクラッチ (OWC)

特 長：
一方向は空転し、
その反対方向はかみ合う機能を持った製品です。
主にワンウェイクラッチと歯車・ローラなど
を一体化した製品として用いられます。

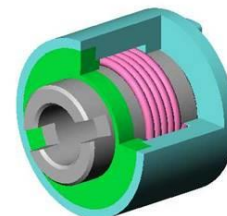
使用例：・金融機器（ＡＴＭ等）
・ＯＡ関連機器
・自動発券機
・半導体実装装置



トルクリミッタ (OTL)

特 長：
設定トルクを境に回転トルクを伝達したり、
スリップをして遮断する機能製品です。

使用例：・金融機器（ＡＴＭ等）
・ＯＡ関連機器
・自動発券機
・各種安全機構



ワンウェイヒンジ (OWH)

特 長：
ワンウェイクラッチとトルクリミッタの機能を
兼ねそろえたヒンジです。
従来のヒンジでは開ける時と閉める時で発生トルク
は同等ですが、この製品は一方向にフタ等を保持
するための負荷トルクを有し、他方向ではトルクを
発生せず空転状態となります。

使用例：・ＯＡ関連機器
・各種機器のフタ
・ユニットの開閉機構



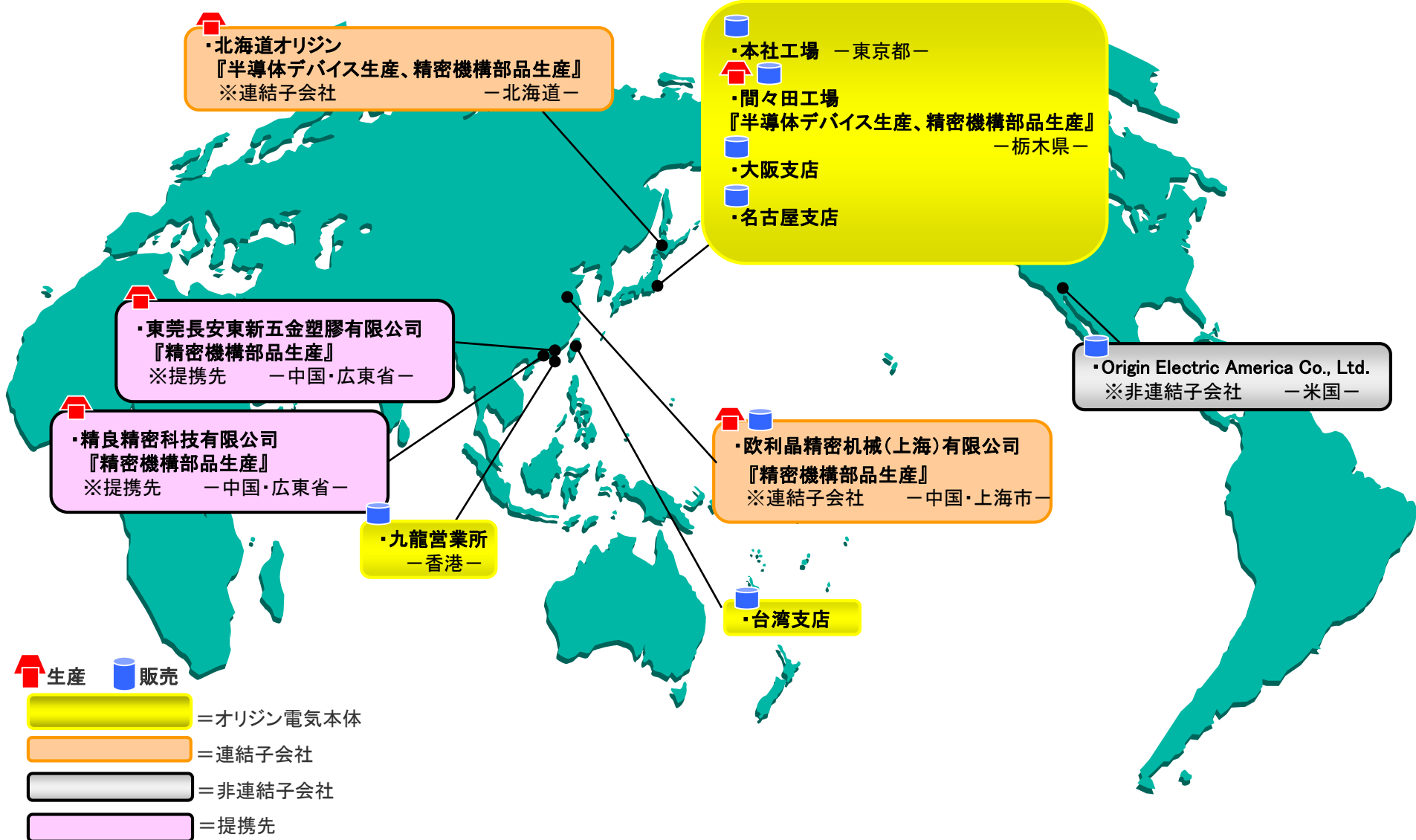
ベアリングユニット

特 長：
ミニチュアボール軸受とプーリ・ギアや軸等の
精密加工部品を複合的に組立てたユニット製品です。
数々のベアリング製造より得られたノウハウを活かし、
高精度かつ高品質な対応をしています。

使用例：・金融機器（ＡＴＭ等）
・工作機械
・自動発券機
・半導体実装装置
・医療機器



生産・販売拠点



MEMO

研究開発本部

中期経営計画重点施策（2014年3月期～2016年3月期）

技術のオリジンの追求

◇全社的な技術マネジメントの推進

- ・「品質、コスト、新分野」を念頭においた活動



市場、顧客の満足度向上



開発の効率化



既存市場・製品にとらわれない技術開発

◇研究開発テーマの推進

- ・研究開発室のコア技術の強化
- ・事業部支援テーマの推進
- ・次世代、近未来、新事業領域の研究開発

- ◇当資料はオリジン電気株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。
複写及び無断転載はご遠慮下さい。
- ◇当資料に掲載しております情報は、2015年3月期連結決算の経営成績や財務内容等の提供を目的としておりますが、
内容についていかなる保証を行うものではありません。
- ◇業績予想等は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在していますので、
実際の業績はこれらの予想数値とは異なる場合があります。
- ◇当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

————— プレス・アナリスト・機関投資家様 個別取材窓口 —————

オリジン電気株式会社

経営企画部

TEL:03－3983－8426